

第五十二回帝國議會  
衆議院

# 輸出生絲檢查法案(提出) 委員會會議錄(速) 第七回

## 會議

大正十五年三月五日(金曜日)午前十時  
二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 折原已一郎君

理事 村上 國吉君

理事 志賀和多利君

理事 畔田 明君

橫山勝太郎君 菅村 太事君

村上紋四郎君 藤井 敬慎君

平井光三郎君 寺島 權藏君

深井 功君 加藤 六藏君

關矢 孫一君 青木 精一君

若尾幾太郎君 川口 義久君

二本 洵君 加藤 知正君

高橋熊次郎君 隅田 豐吉君

山内 範造君 高木 音藏君

小島 善作君 志村清右衛門君

丹下茂十郎君 小野 寅吉君

三月四日委員加藤十四郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ山本厚三君ヲ、同日委員

山本厚三君辭任ニ付其ノ補闕トシテ近藤重三郎君ヲ、同日委員橫山勝太郎君

辭任ニ付其ノ補闕トシテ平井光三郎君ヲ、同日委員飯塚春太郎君辭任ニ

付其ノ補闕トシテ橫山勝太郎君ヲ、同日委員下元鹿之助君辭任ニ付其ノ補闕

トシテ寺島權藏君ヲ、同日委員近藤重三郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ藤井敬

慎君ヲ、同日委員平沼亮三君辭任ニ付其ノ補闕トシテ村上紋四郎君ヲ執レモ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

法制局長官 山川 端夫君

農林政務次官 小山 松壽君

農林省農務局長 石黒 忠篤君

農林書記官 長瀬 貞一君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

農林書記官 膳 桂之助君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸出生絲檢查法案(政府提出)

○折原委員長 ソレデハ開會致シマ

ス、隅田君一寸御聽下サイ、今日ハ畔田明君ガ法制局長官ヘ質問スル點ガ殘ッテ居ルノト、隅田君ト加藤知正君カラ

農林大臣ノ御答辯ヲ求メタイ點ガアルト云フノガ、大體質問トシテハ殘ッテ居

リマシテ、ソレカラ逐條審議ニ入ル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、今畔田君

ガマダ見エナイノデアリマスガ、大臣ハ貴族院ノ關係デ、便宜開會中ニ御出

ガ願ヘルデアラウト思ヒマスガ、萬一御出ガ願ヘナカッタラ、一昨日御話ガ

アッタ通り討論ノ初ニ御答辯ヲ願ッテモ宜シウゴザイマスガ、多分本日ハ開會

中ニ御出ガ願ヘルダラウト思ヒマス

○隅田委員、本員ハ大臣ノ御出席ヲ要

求致シマシタガ、貴族院ノ關係上、或ハ今日御出席ヲ見ルコトガ出來ナイ場合ニ於キマシテハ、私ハ小山農林次官ヲ

通ジテ御傳達ヲ願フ意味ニ於テ質問ヲ御許ヲ願ヒタイ、若シ大臣ノ御出席ガ

アリマスレバ洵ニ仕合セデアリマス

ガ、先刻畔田君ト廊下デ會ヒマシタガ、今日自分ハ質問ノ第一陣ヲヤルト云フ

コトデアリマシタガ……

○折原委員長 ソレデハ隅田君ノ思召

ハ分リマシタ、加藤君ハ直接大臣ノ御

答ヲ欲シイト云フコトデアリマスカラ、來テカラノコトニシマシテ、逐條ノ

審議ニ入ルコトニ致シタイと思ヒマス

カラ、左様御承知ヲ願ヒマス、逐條ニ付テ御質問ガアレバ、隨時御尋ヲ願ヒマ

ス、條文モ數モ七八條デアリマスカラ、全部議題ニ供シテドノ箇條デモ宜シウ

ゴザイマスカラ御尋ヲ願ヒマス

○山内委員 通告シマス

○折原委員長 御隨意デ宜シウゴザイ

マス——アルナラバ御尋ネ下サイマシ

ヤッテ宜シケレバヤリマセウ、大體質問ニ於テ伺ッタコトデアリマスガ、逐條ト

シテ又重ネテ伺フコトニナリマスガ、正量ノ檢查ヲ受ケントスル生絲ハ、洋

俵ト爲スヲ要スルコトト云フコトガ、此未定稿ニアリマスガ、此洋俵ト爲ス

ノハ是カラ之ガ實施サレテ取引ヲシマス、何者ガ之ヲ洋俵ニスルコトニナリマスガ、其點ヲ伺ヒタイ

○芳賀農林技師 洋俵ニ致シマスノハ輸出業者デアルト考ヘマス

○若尾委員 少シ微ニ入リマスガ、只今貿易商カラ輸出業者ニ持込ミマシタ

場合ニ、今日デハ所謂相ヲ以テ取扱ッテ居リマス、マダ賣買ノ成立シナイ物ニ

付テ、或場合ニ於テハ洋俵ニシナケレバナラナイト云フ場合ガ起リ得ルコト

ヲ想像シテ居リマスガ、如何デス

○芳賀農林技師 是マデ御答辯申上ゲ

タ通り、賣買未定ノ物ニ對シテ檢查ヲ要求スルト云フコトハナイ筈ニナッテ

居ル、詰リ唯看貫ヲスルトカ云フコトヲ生絲檢查所ガヤルト云フダケデアリ

マシテ、値段ノ所モ折合ガ付キ、品質ノ

檢查モ濟ンデ、其物ヲ幾ラデ買ハウト云フコトヲ確定シタ物ニ付テ、唯量目

ノ秤ダケヲ生絲檢查所ニ請求スルコトニナッテ居リマスカラ、未定ノ物ノ檢查

請求ト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ

○若尾委員 サウスルト此法ノ方ニア

リマス輸出ヲ目的トスル賣買ト云フコトハ、即チ其實買取引ノ行程ニ於テハ

無檢查ノモノデモ差支ナイト云フコトニ了解シテ宜シイノデスカ

○膳農林書記官 輸出ノ目的ヲ以テ賣

買取引ヲスルト云フコトハ、詰リ受渡ノ際ニ正量ニ依テ受渡ヲスルト云フコトヲ契約條件ト致シマス、又賣買契約ニ基キマシテ受渡ヲ致シマス際ニ、正量ヲ以テ受渡ヲスルト云フコトヲ通ジテ、輸出ノ目的ヲ以テ賣買取引ヲ爲スト云フコトノ賣買取引ノ意味ニナル考デアリマス

○若尾委員 サウシマスト賣買ノ結了致シマスノハ、即チ正量ノモノデナケレバ賣買ノ結了ヲ見ナイ、併ナガラ契約ハ賣買スルト云フ契約ヲシタ、其間ニ於テ正量取引ノ其手續ニ係リマシテ、之ガ商取引ノ上ニ於テ破談ノアルコトヲ御想像ニナルコトハアリマセヌカ

○膳農林書記官 現在ノ取引ヲ伺ッテ見マシテモ、引渡ノ契約ニ基キマシテ實際ノ物件の——契約ノ目的物ノ受授ノアリマス際ニ、現在ノ慣行ニ於キマシテハ、其受渡ノ確定致シマスル前ニ、買方ガ品位ヲ検査スル、契約ノ目的ニ添ハナイヤウナ品質ノアルモノハ排除スル、契約ノ目的ニ該當スルモノダケヲ取引ルコトニ確定スル、詰リ賣買契約ガ成立シテ居リマスレバ、其契約ニ基イテノ品質上ノ價值ノ無イ物ハ受渡ガ出來ナイ、ソレデ双方ノ間ニ物品ノ授受ノアリマス際ニ、正量ノ検査ヲバ検査所ニ於テ行ヒ、其量目ニ依テ取引ヲスルト云フコトニ考ヘテ居リマス、其契約ガ全然破棄セラレザル限

リニ於キマシテハ、其契約ニ基キ生絲ノ授受ノアルモノト考ヘテ居リマス

○若尾委員 只今ノ破棄セラレザル限リニ於テト云フコトニ付テ尙ホ伺ヒタリト思ヒマスガ、只今長官ガ見エマシタノデ、私ノ逐條質問ハ後ニシテ畔田君ノ質問ニ移ッテ戴キタイ

○畔田委員 私ハ今日山川長官ニ二三ノ事ニ付テ質問ヲシタイト思ヒマスガ、其前ニ伺ヒタイ事ガアリマスカラ、逐次ソレヲ追ウテ參リタイト思ヒマス、先ヅ第一ニ伺ヒタイノハ、手数料收入ノ計算デアリマス、先日伺ヒマス大正十五年度ニ於キマシテハ二十五萬一千七百七十三圓、是ガ印紙ニ依リマシテ取扱手数料ヲ取ラレルコトニナッテ、其中八千三百九圓ト云フモノハ印紙ヲ扱フ手数料デアッテ、ソレ等ヲ引去ッテ二十四萬三千四百六十四圓ト云フモノガ生絲検査所ノ手数料トシテノ收入デアアルト伺ヒマシタガ、此計算ノ内容基礎ニ付テ先ヅ第一ニ伺ッテ置キタイ

○膳農林書記官 検査ニ基ク收入ノ見積ハ、先ヅ一年間ヲ通ジマシテ横濱ノ國立検査所ニ於キマシテハ三十萬俵ニ該當スル検査ノアルモノト豫定致シマス、ソレカラ此法律施行後ニ於キマシテハ、施行ガ多少年度ノ中途ニナリマスノデ、本年度ハ二十五萬俵ノ検査ノアルモノト見テ居リマス、一俵ニ付テ一圓ノ手数料ノ收入ノアルモノト見マシテ、大體正量検査ニ基キマスルモノガ二十五萬圓アル、ソレニ是ハ印紙ヲ以テ納入セシムル見込デアリマスカラ、印紙ノ賣買手数料ハ既ニ定ッタ率ニ基キマシテ、其分ヲ差引キマシタルモノヲ以テ正量検査ニ基ク收入ト致シタ譯デアリマス、尙ホ其他ニ僅ニ一千何百圓ト思ヒマスガ若シ間違ヒマシタラ後刻訂正致シマスガ、ソレハ特別検査即チ練減検査トカ、分析トカ、鑑定ト云フヤウナ細カイ部分ノ特別検査、斯ウ云フヤウナモノニ基キマスル收入ガ多少計上シテアリマス、ソレヲ合算致シマシテ豫算ノ收入ノ見込ノ中ニアリマスル印紙收入ヲバ見込ミマシタ

○畔田委員 只今ノハ大體能ク分リマシタ、次ニ伺ヒタイノハ神戸ノ公立検査所ノ取扱件數、今マデノ其量目並ニ價額、手数料ノ單位並ニ其總收入ヲ承リタイ

○膳農林書記官 神戸ノ生絲検査所ニ於キマスル手数料ノ收入ハ、大體其金額ハ國ノ收入ト——國ノ手数料ノ額ト同一ニ之ヲ定メシムル見込デ居ルノデアリマス、神戸ニ於キマシテノ經濟ハ市ノ方デ立テルノデアリマシテ、私ノ方デ之ヲ直ニ見込豫算ヲ造リ、又其見込豫算ヲ監督ヲスルト云フコトノ途ハナイノデアリマシテ、神戸市ニ於テ、市ノ經濟ニ於テ其見込豫算ヲ立テテ居ルノデアリマス、神戸ニ於キマスル輸出ノ狀況ハ、大正十三年ニ於キマシテハ、

全國ノ輸出額ガ三十七萬二千擔ニ對シマシテ、四萬九千百四十九擔ノ輸出ガアリ、大正十四年ニ於キマシテハ四十三萬八千四百四十九擔ノ全國ノ輸出ニ對シマシテ、七萬一千七百九十四擔ノ輸出ヲ見テ居ル、大體此輸出ノ増加ノ狀勢ヲ見マスルト、大正十三年ヨリ十四年ニハ長足ノ輸出ノ増加ヲ見テ居ル、神戸市ニ於テハ大體此検査ノ手数料モ、其輸出ノ増加ノ趨勢ニ見マシテ、大體横濱ノ輸出ノ約三分ノ一位アルダラウト云フコトヲ見込マシテ、検査所ノ設備、或ハ諸種ノ設備ヲシテ居ルト云フコトヲ申シテ居ル次第デアリマス其豫算ノ細カイコトハ、私共ノ方デ只今申上ゲマスルヤウニ、監督ヲ致シ或ハ認可ト云フヤウナ手續ヲ致シテ居ラスノデアリマス、大體サウ云フ風ナ見込デ、計畫ヲシテ居ルコトヲ私共ハ承知シテ居リマス

○畔田委員 只今ノ御説明デ、大體分リマシタ、次ニ此委員會ハ、マダ質疑ノ中途デアリマシテ、本案ニ對シテ反對トカ、或ハ賛成スルトカ云フヤウナコトハ、決定致シテ居ラヌ積リデアリマス、然ルニ拘ラズ、新聞紙上ニ於テハ、色々ノ風説ガアルノデアリマス、或ハ是ハ當局者ノ宣傳デハナイカト思ハレルヤウナ記事ガ非常ニ多イ、東京ノ新聞ニモ出テ居リマスシ、地方ノ新聞ニモ澤山出テ居ルノデアリマス、是ハ三月一日ノ地方新聞デアリマス、斯ウ云

フコトガ出テ居ル「審議ノ進捗ト共ニ憲法違反ノ論ニ付テモ憲法第六十二條第二項ノ解釋ニ依リ違憲論ノ立タザルコト明カトナリ手數料反對モ全ク公平ナル論據ニ立チ、反對論者ノ検査費ハ國民負擔トナスコトヲ至當ト認メスト

○小山政府委員 先日新聞ノ記事ニ付テ、加藤知正君カラ種々御意見ガアリマシテ、其際ニ私ハ明瞭ニ申上ゲテ置キマシタ、新聞ノ記事ニ付テ種々ノ報道ハ見ルヤウデアアルガ、新聞ノ記事ハ新聞社自體ノ見ル所ニ依テ之ヲ記載シ、或ハ論評サレルノデ、政府ニ於テハ何等之ニ關スル所デナイト、斯ウ申上ゲテ置キマシタ、新聞ノコトニ付テ何人モ之ニ涉ッテ彼此レ批評スベキコトデハナイト思ヒマス、政府ト致シマシテハ、本案ノ御審議ヲ御自由ニ、極メテ又慎重ニ御審議ヲ求メタイト云フコトハ、重テ私ハ申上ゲテ居ルヤウナ譯デアリマス、新聞記事ニ對シテ、政府ハ何等與ル所ハアリマセヌ

○小山政府委員 一寸一言申上ゲマス、如何ニモ私ハ長ク新聞ヲ經營シ共

方ニ於キマシテハ相當ニ經驗モアリマス、併ナガラ今日ノ私ノ地位ハソレゾレ服務規律ニ依テ其行動ヲ致サナケレバナリマセヌ、而シテ新聞社ガ如何ナルモノデアアルカ、今日ノ新聞社ノ社會上ノ地位ガ如何ナルモノデアアルカト云フコトニ對シテハ、畔田君ハ十分御理解ノアル方ト私ハ認メマス、私ハ甚ダ言葉ノ末ニ因ハレハルヤウデアリマスガ、私ノ過去二十數年間ノ新聞生活、新聞ノ事情ヲ知ッテ居ルト云フ理由ヲ以テ、其御警告ヲ受ケマスルコトニ付キマシテハ、私ハ其御警告ハ謹デ畔田君ニ御返し申上ゲマス

○小山政府委員 然ラバ再ビ伺ヒマスガ、貴方ハ私ノ第一問ニ對シテ、憲法六十

「一日ノ委員會ニ於ケル鋒先頗ル鈍ク其言フ所支離滅裂、聽ク者ヲシテ解釋ニ苦シマシムルモノアリ、其反對論者モ今ヤ政友會ノ委員ト新正ノ畔田、本黨ノ丹下氏位ニテ輸出業者ノ日參的運動モ效ナク折原委員長以下憲政會ノ全部、政友本黨ノ多數ノ委員ハ原案賛成ノ有様トナリ反對者ノ目論見ツ、アツタ手數料徵收反對並ニ實施期延期ノ如キハ殆ド一蹴ノ運命ニ逢フノ外ハナイト見ラレテ居ル」トアリ、而モ其標題ニハ「輸出生絲検査料徵收反對論一蹴サレン、違憲問題モ遂ニ立チ消エ、憲本ノ多數ノ委員ハ賛成、反對側ノ旗色惡シ」ト非常ノ目立ッタ標題デ出テ居ルノデアリマス、若シソレ第三者カラ此委員會ヲ觀察致シマシタナラバ、斯様ナ記事ガ書ケル譯ハナイト思フ、私ハ此記事ニ對シテ——是バカリデハアリマセヌ、色々出テ居ル、非常ニ怪シムノデアリマスガ、當局者デ斯ウ云フヤウナ記事ニ、何モ御承知ハナイノデアリマスカソレヲ伺ヒタイ

○小山政府委員 先日新聞ノ記事ニ付テ、加藤知正君カラ種々御意見ガアリマシテ、其際ニ私ハ明瞭ニ申上ゲテ置キマシタ、新聞ノ記事ニ付テ種々ノ報道ハ見ルヤウデアアルガ、新聞ノ記事ハ新聞社自體ノ見ル所ニ依テ之ヲ記載シ、或ハ論評サレルノデ、政府ニ於テハ何等之ニ關スル所デナイト、斯ウ申上ゲテ置キマシタ、新聞ノコトニ付テ何人モ之ニ涉ッテ彼此レ批評スベキコトデハナイト思ヒマス、政府ト致シマシテハ、本案ノ御審議ヲ御自由ニ、極メテ又慎重ニ御審議ヲ求メタイト云フコトハ、重テ私ハ申上ゲテ居ルヤウナ譯デアリマス、新聞記事ニ對シテ、政府ハ何等與ル所ハアリマセヌ

○畔田委員 只今ノ御辯明ヲ承リマシテ、若シ當局者ガサウ云フ御心得デアリマシタラ、私等ハ何モ申シマセヌ、併ナガラ小山君ハ、長ク新聞事業ニ從事サレテ居ッテ其道ニ於テハ極メテ堪能ナ、又非常ニ宣傳ノ上手ナ方ト承ッテ居ルノデアリマス、又私共トシテモ、ソレヲ十分認メテ居ルノデアリマス、ソレデ貴方ノ行動ハ輕卒ニ爲サレナイヤウニ私ハ警告ヲ致シマス

○小山政府委員 一寸一言申上ゲマス、如何ニモ私ハ長ク新聞ヲ經營シ共

二條ノ二項ノ解釋ニ付テ、憲法義解ニ載ッテ居リマスト云フヤウナ御言葉ヲ發セラレタ御記憶ガアリマスカ

○小山政府委員 初メ申上ゲマシタ時ニハ斯ウ云フ風ニ私ハ申上ゲタト思ヒマス、速記ガ其通り出テ居ルカ、ドウカ私ハ速記ヲ見テ居リマセヌカラ分リマセヌガ、兎ニ角其時ノ私ノ記憶ヲ申シマスレバ、憲法六十二條ノ手數料ニ關スル解釋ニ付テ、日本ノ憲法學者ニ説ガ分レテ居ルト云フコトハ事實デア

○畔田委員 然ラバ再ビ伺ヒマスガ、貴方ハ私ノ第一問ニ對シテ、憲法六十

二條ノ二項ノ解釋ニ付テ、憲法義解ニ載ッテ居リマスト云フヤウナ御言葉ヲ發セラレタ御記憶ガアリマスカ

○小山政府委員 初メ申上ゲマシタ時ニハ斯ウ云フ風ニ私ハ申上ゲタト思ヒマス、速記ガ其通り出テ居ルカ、ドウカ私ハ速記ヲ見テ居リマセヌカラ分リマセヌガ、兎ニ角其時ノ私ノ記憶ヲ申シマスレバ、憲法六十二條ノ手數料ニ關スル解釋ニ付テ、日本ノ憲法學者ニ説ガ分レテ居ルト云フコトハ事實デア

來ノ政府モ——何レノ政府ヲ問ハズ從來多年政府ガ採用シ來ッテ居ル所デア

ル、其中ニハ——其通説ノ中ニハ憲法義解ニ書イテアル事モ其一ツデア

○畔田委員 一昨日私ハ此委員會ノ速記録第三回目ノ配付ヲ受ケマシテ開ケテ見タノデアリマス、然ルニ今ノ憲法義解ニ依ルト云フ御言葉ガ速記録ニ載ッテ居ラナイ、私ガ當日山川長官ニ對シテ二度目ニ致シタ質問ノ根據ハ、貴方ノ御解釋ガ憲法義解ニ依テ居ラレヤウニ察セラレ、サウシテ憲法義解ト云フ御言葉ガアツタカラ、更ニソレヲ根據トシテ憲法義解ノ内容ヲ申上ゲタノデアリマス、所ガ第一回ノ貴方ノ私ニ對スル御答辯ノソレガ拔ケテ居ッタ、ソコデ是ハ意外ノ事デアルト思ヒマシテ、速記課ヘ參リマシテサウシテ此速記録ノ原稿ヲ調べマシタ、調べテ見マ

○畔田委員 然ラバ再ビ伺ヒマスガ、貴方ハ私ノ第一問ニ對シテ、憲法六十

二條ノ二項ノ解釋ニ付テ、憲法義解ニ載ッテ居リマスト云フヤウナ御言葉ヲ發セラレタ御記憶ガアリマスカ

○小山政府委員 初メ申上ゲマシタ時ニハ斯ウ云フ風ニ私ハ申上ゲタト思ヒマス、速記ガ其通り出テ居ルカ、ドウカ私ハ速記ヲ見テ居リマセヌカラ分リマセヌガ、兎ニ角其時ノ私ノ記憶ヲ申シマスレバ、憲法六十二條ノ手數料ニ關スル解釋ニ付テ、日本ノ憲法學者ニ説ガ分レテ居ルト云フコトハ事實デア

來ノ政府モ——何レノ政府ヲ問ハズ從來多年政府ガ採用シ來ッテ居ル所デア

ル、其中ニハ——其通説ノ中ニハ憲法義解ニ書イテアル事モ其一ツデア

○畔田委員 一昨日私ハ此委員會ノ速記録第三回目ノ配付ヲ受ケマシテ開ケテ見タノデアリマス、然ルニ今ノ憲法義解ニ依ルト云フ御言葉ガ速記録ニ載ッテ居ラナイ、私ガ當日山川長官ニ對シテ二度目ニ致シタ質問ノ根據ハ、貴方ノ御解釋ガ憲法義解ニ依テ居ラレヤウニ察セラレ、サウシテ憲法義解ト云フ御言葉ガアツタカラ、更ニソレヲ根據トシテ憲法義解ノ内容ヲ申上ゲタノデアリマス、所ガ第一回ノ貴方ノ私ニ對スル御答辯ノソレガ拔ケテ居ッタ、ソコデ是ハ意外ノ事デアルト思ヒマシテ、速記課ヘ參リマシテサウシテ此速記録ノ原稿ヲ調べマシタ、調べテ見マ

○畔田委員 然ラバ再ビ伺ヒマスガ、貴方ハ私ノ第一問ニ對シテ、憲法六十

二條ノ二項ノ解釋ニ付テ、憲法義解ニ載ッテ居リマスト云フヤウナ御言葉ヲ發セラレタ御記憶ガアリマスカ

○小山政府委員 初メ申上ゲマシタ時ニハ斯ウ云フ風ニ私ハ申上ゲタト思ヒマス、速記ガ其通り出テ居ルカ、ドウカ私ハ速記ヲ見テ居リマセヌカラ分リマセヌガ、兎ニ角其時ノ私ノ記憶ヲ申シマスレバ、憲法六十二條ノ手數料ニ關スル解釋ニ付テ、日本ノ憲法學者ニ説ガ分レテ居ルト云フコトハ事實デア

來ノ政府モ——何レノ政府ヲ問ハズ從來多年政府ガ採用シ來ッテ居ル所デア

ル、其中ニハ——其通説ノ中ニハ憲法義解ニ書イテアル事モ其一ツデア

○畔田委員 一昨日私ハ此委員會ノ速記録第三回目ノ配付ヲ受ケマシテ開ケテ見タノデアリマス、然ルニ今ノ憲法義解ニ依ルト云フ御言葉ガ速記録ニ載ッテ居ラナイ、私ガ當日山川長官ニ對シテ二度目ニ致シタ質問ノ根據ハ、貴方ノ御解釋ガ憲法義解ニ依テ居ラレヤウニ察セラレ、サウシテ憲法義解ト云フ御言葉ガアツタカラ、更ニソレヲ根據トシテ憲法義解ノ内容ヲ申上ゲタノデアリマス、所ガ第一回ノ貴方ノ私ニ對スル御答辯ノソレガ拔ケテ居ッタ、ソコデ是ハ意外ノ事デアルト思ヒマシテ、速記課ヘ參リマシテサウシテ此速記録ノ原稿ヲ調べマシタ、調べテ見マ

○畔田委員 然ラバ再ビ伺ヒマスガ、貴方ハ私ノ第一問ニ對シテ、憲法六十

二條ノ二項ノ解釋ニ付テ、憲法義解ニ載ッテ居リマスト云フヤウナ御言葉ヲ發セラレタ御記憶ガアリマスカ

○小山政府委員 初メ申上ゲマシタ時ニハ斯ウ云フ風ニ私ハ申上ゲタト思ヒマス、速記ガ其通り出テ居ルカ、ドウカ私ハ速記ヲ見テ居リマセヌカラ分リマセヌガ、兎ニ角其時ノ私ノ記憶ヲ申シマスレバ、憲法六十二條ノ手數料ニ關スル解釋ニ付テ、日本ノ憲法學者ニ説ガ分レテ居ルト云フコトハ事實デア

來ノ政府モ——何レノ政府ヲ問ハズ從來多年政府ガ採用シ來ッテ居ル所デア

ル、其中ニハ——其通説ノ中ニハ憲法義解ニ書イテアル事モ其一ツデア

○畔田委員 一昨日私ハ此委員會ノ速記録第三回目ノ配付ヲ受ケマシテ開ケテ見タノデアリマス、然ルニ今ノ憲法義解ニ依ルト云フ御言葉ガ速記録ニ載ッテ居ラナイ、私ガ當日山川長官ニ對シテ二度目ニ致シタ質問ノ根據ハ、貴方ノ御解釋ガ憲法義解ニ依テ居ラレヤウニ察セラレ、サウシテ憲法義解ト云フ御言葉ガアツタカラ、更ニソレヲ根據トシテ憲法義解ノ内容ヲ申上ゲタノデアリマス、所ガ第一回ノ貴方ノ私ニ對スル御答辯ノソレガ拔ケテ居ッタ、ソコデ是ハ意外ノ事デアルト思ヒマシテ、速記課ヘ參リマシテサウシテ此速記録ノ原稿ヲ調べマシタ、調べテ見マ

○畔田委員 然ラバ再ビ伺ヒマスガ、貴方ハ私ノ第一問ニ對シテ、憲法六十

二條ノ二項ノ解釋ニ付テ、憲法義解ニ載ッテ居リマスト云フヤウナ御言葉ヲ發セラレタ御記憶ガアリマスカ

○小山政府委員 初メ申上ゲマシタ時ニハ斯ウ云フ風ニ私ハ申上ゲタト思ヒマス、速記ガ其通り出テ居ルカ、ドウカ私ハ速記ヲ見テ居リマセヌカラ分リマセヌガ、兎ニ角其時ノ私ノ記憶ヲ申シマスレバ、憲法六十二條ノ手數料ニ關スル解釋ニ付テ、日本ノ憲法學者ニ説ガ分レテ居ルト云フコトハ事實デア

來ノ政府モ——何レノ政府ヲ問ハズ從來多年政府ガ採用シ來ッテ居ル所デア

ル、其中ニハ——其通説ノ中ニハ憲法義解ニ書イテアル事モ其一ツデア

○畔田委員 一昨日私ハ此委員會ノ速記録第三回目ノ配付ヲ受ケマシテ開ケテ見タノデアリマス、然ルニ今ノ憲法義解ニ依ルト云フ御言葉ガ速記録ニ載ッテ居ラナイ、私ガ當日山川長官ニ對シテ二度目ニ致シタ質問ノ根據ハ、貴方ノ御解釋ガ憲法義解ニ依テ居ラレヤウニ察セラレ、サウシテ憲法義解ト云フ御言葉ガアツタカラ、更ニソレヲ根據トシテ憲法義解ノ内容ヲ申上ゲタノデアリマス、所ガ第一回ノ貴方ノ私ニ對スル御答辯ノソレガ拔ケテ居ッタ、ソコデ是ハ意外ノ事デアルト思ヒマシテ、速記課ヘ參リマシテサウシテ此速記録ノ原稿ヲ調べマシタ、調べテ見マ

スト、其速記録ノ原稿ニハ御言葉ガ落  
チテ居ッタノデアリマス、確ニ承リマシ  
タノニ落チテ居ルノハ意外ナ事ト思ヒ  
マシテ、ソレカラ折原委員長ノ所ヘ參  
リマシテ、貴方斯ウ云フ御記憶ハアリ  
マセヌカ、所ガ當日ハ其記憶ハ無イト  
云フ御話デアリマシタ、再ビ私ハ速記  
課ヘ參ッテ調べマシタガ分リマセヌカ  
ラ、私ハ控室ヘ戻ッテ參リマシタ、サウ  
シマスト後カラ速記録長ガ私ノ所ヘ參  
リマシテ、甚ダ失禮デシタガ、落シマシ  
タ、翻譯ヲ致シテ居ル中ニ落シマシタ、  
斯ウ申スノデアリマス、サウシテ其拔  
ケタ言葉ハ是ハ速記録ノ第二頁ノ二段  
目、十七行目デゴザイマス、上ヨリ二字  
目デ、落シタ所ヲ申上ゲマスレバ「是ハ

ス」ト云フコトガ揭ゲデアリマス、然ル  
ニ花筵検査規則ノ罰金ニ於キマシテハ  
二百圓以下トナッテ居リマス、同ジ品物  
ノ検査デ此點ハ不統一デアルト思フ、  
其不統一ノ譯ヲ伺ヒタイノデアリマ  
ス

○膳農林書記官 製品ノ營業ニ關シマ  
スル營業警察ノ處罰ノ立法例、ソレ等  
ノ點ヲ參酌致シマシテ色々審議致シマ  
シタル結果ハ、千圓以下ト云フコトガ  
至當デアラウト云フ風ニ認メマシタル  
譯デアリマス

○畔田委員 憲法ノ第二十三條ニ依リ  
マス「日本臣民ハ法律ニ依ルニ非ス  
シテ逮捕、監禁、審問、處罰ヲ受クルコ  
トナシ」斯ウ規定致シテ居リマス、此規  
定ハ日本臣民ハ法律ガナケレバ罰ガナ  
イモノト云フコトヲ示シタモノト思フ  
ノデアリマス、隨テ此生絲検査ヲ法律  
ニ於キマシテ強制スル、サウシテ一方  
ニ罰ヲ掛ケル、サウシテ其手数料ト云  
フモノハ法律ニ依ラズシテ取ルト云フ  
ノガ非常ニ疑問ト思フ所デアリマス、  
此點ニ付テ政府ノ所見ヲ伺ヒタイ

○山川政府委員 御引用ニナリマシ  
タ憲法二十何條デアリマシタカ、法律  
ニ依ラズシテ處罰スル場合ハ無イ、其  
通りノコトデアリマス、ソレデ生絲檢  
査法ニ於キマシテモ検査ハ強制致シマ  
ス、検査ヲ受ケナイ者ニ對シテハ、第五  
條ノ今ノ規定デ處罰スルト云フコトニ  
ナッテ居リマスガ、所ガ今此手数料ノ問

題ニ付テ、検査ヲ強制シナガラ手数料  
ヲ勒令ニ依テ取ルノハ惡イデハナイカ  
ト云フ御話デアリマスガ、是ハ度々申  
上ゲマシタ通りニ、手数料ト租税トハ  
全然別ナ性質ノモノデアリマス、手數  
料ハ或ル行政上ノ手数料詰リ報償ノ性  
質ヲ有シテ居ル、政府ガ或ル行為ニ對  
シテ或ル設備ヲ爲シテ、特定ノ人ガ之  
ヲ利用スル、其場合ニ其利用スル人カ  
ラ費用ノ一部ヲ出サセル、手数料ハ租  
税刑罰ノ場合トハ全然違ヒマス、手數  
料ニ付テ憲法六十二條ノ第二項ニ於テ

「第一項ニ於テハ租税ハ法律ニ依ラ  
ナケレバ取ルコトハ出來ナイト書イテ  
アルガ、行政上ノ手数料ハ此限リニ在  
ラズ、法律ニ依ラナクテモ宜シイ、ソレ  
デ手数料ト云フモノハ全然別問題デ、  
今申ス通り特別ノ性質ヲ持ッテ居ルノ  
デ、勒令ニ依テ取ルト云フコトハ、憲法  
ニ於テ既ニ認メテ居ルモノデアアル、昨  
田君ノ此前ノ御質問ハ、法律デ或ル檢  
査ヲ強制スルナラバ、ソレニ關スル手  
數料ハ矢張法律ニ依テ取ルベキモノデ  
アルト云フヤウナ趣意ヲ以テ御質問ニ  
ナッタノデアリマス、其處ハ吾々ノ見ル  
所トハ大變違フノデアリマス、憲法六  
十二條ノ但書ノ方ハ、手数料ハ法律ニ  
依ラナクテモ宜シイト明ニ書イテア  
ル、又是カ通説デアアル、先程申上ゲマシ  
タ通り六十二條第二項ノ解釋、政府ガ  
從來執リ來ッタ解釋ニ依リマス、手數  
料ハ之ヲ強制スルトカ何ト云フ問題

トハ全然別問題デ、法律デ強制シテモ、  
命令デ強制シテモ、手数料ヲ取ルノハ  
命令ニ依テ差支ナイト云フ解釋ニ依テ  
來テ居ルノデ、ソレガ憲法ニ少シモ觸  
レル所ハナイ、適當ナル解釋ト信ジテ  
居ル次第デアリマス

○畔田委員 憲法六十二條ノ第二項ニ  
關スル解釋ニ付キマシテハ、先日山川  
長官ヨリ伺ヒ、又私ヨリモ申上ゲタノ  
デアリマスガ、要スルニ是ハ意見ノ相  
違デアルト云フ御言葉デアリマシタカ  
ラ、私ハ其儘申上ゲナカッタノデアリマ  
ス、今日再ビ其解釋ハ繰返サナイノデ  
アリマスガ、併ナガラ憲法ノ他ノ條文  
ニ依テ私ハ憲法ノ精神ノアル所ヲ究明  
シタイト思フノデアリマス、此二十三  
條ハ今申上ゲルヤウニ詰リ罰則ヲ檢査  
法ニ掲ゲデアリマスカラ、二十三條ト  
ノ關係カラ手数料ノ問題ニ及ンダノデ  
アリマス、更ニ私ハ別ノ條文ニ付テ伺  
ヒタイ、ソレハ憲法二十七條デアリマ  
ス、是ハ先日モ申上ゲマシタガ、此點ニ  
付テハ御答辯ガナカッタ、憲法二十七條  
ニハ「日本臣民ハ其ノ所有權ヲ侵サル  
ルコトナシ、公益ノ爲ニ必要ナル處分ハ  
法律ノ定ムル所ニ依ル」此所有權ハ決  
シテ民法ニ定ムル所ノ狹イ所有權ヲ意  
味シタモノデハナイト私ハ思フ、又此  
間御話ニナリマシタ憲法義解ニ依リマ  
シテモ、此二十七條ノ解釋ニ付テ斯ノ  
如ク書イデアリマス、ソレハ「公共利益  
ノ爲ニ必要ナルトキハ各個人ノ意嚮ニ

トハ全然別問題デ、法律デ強制シテモ、  
命令デ強制シテモ、手数料ヲ取ルノハ  
命令ニ依テ差支ナイト云フ解釋ニ依テ  
來テ居ルノデ、ソレガ憲法ニ少シモ觸  
レル所ハナイ、適當ナル解釋ト信ジテ  
居ル次第デアリマス

トハ全然別問題デ、法律デ強制シテモ、  
命令デ強制シテモ、手数料ヲ取ルノハ  
命令ニ依テ差支ナイト云フ解釋ニ依テ  
來テ居ルノデ、ソレガ憲法ニ少シモ觸  
レル所ハナイ、適當ナル解釋ト信ジテ  
居ル次第デアリマス

トハ全然別問題デ、法律デ強制シテモ、  
命令デ強制シテモ、手数料ヲ取ルノハ  
命令ニ依テ差支ナイト云フ解釋ニ依テ  
來テ居ルノデ、ソレガ憲法ニ少シモ觸  
レル所ハナイ、適當ナル解釋ト信ジテ  
居ル次第デアリマス

トハ全然別問題デ、法律デ強制シテモ、  
命令デ強制シテモ、手数料ヲ取ルノハ  
命令ニ依テ差支ナイト云フ解釋ニ依テ  
來テ居ルノデ、ソレガ憲法ニ少シモ觸  
レル所ハナイ、適當ナル解釋ト信ジテ  
居ル次第デアリマス

反シテ其私產ヲ收用シテ需要ニ應セシム更ニ而シテ必ス法律ヲ以テ制定スルヲ要シ命令ノ範圍ノ外ニ在ルハ又憲法ノ證明スル所ナリ明瞭ニ範圍ノ外ニ在リト斯ウ憲法ノ精神ヲ現ハシテ居ルノデアリマス、更ニ此日本憲法バカリデアリマセヌ、近代立憲國ニ於ケル法治主義ノ原則ハ總テ國權ニ依リ國民ノ自由ヲ侵害スル場合ニハ、法律ノ定ムル所ニ依ルベキコトヲ要求致シテ居ルノデアリマス、此精神カラ推シテ見マス、矢張手數料問題ノ如キモ是ハ手數料ト名ハナッテ居リマスガ、事實租稅ト同ジデアル、此點ハ先日川口君ヨリモ同様ナ質問ガアリマシタガ、更ニ今ノ點ニ付テ御所見ヲ承リタイノデアリマス

○山川政府委員 憲法二十七條ノ解釋ハ今御話ノ通りニ吾々モ解釋致シテ居リマス、人民ノ所有權ヲ侵ス、取上ゲル、或ハ之ヲ制限スル、サウ云フ場合ニハ必ズ法律ニ依ルベキコトハ明カデアリマス、併ナガラ手數料ハ全然ソレハ違フノデアリマス、手數料ト租稅ト一緒ニ見テ、手數料ヲ取ルノハ所有權ヲ侵スト云フヤウニ御考ヘニナルノハ、吾々ト根本的ニ考テ異ニシテ居ル、殊ニ況ヤ手數料ニ付キマシテハ憲法六十二條ノ第二項ニ明ニ書イテアル、行政上ノ手數料ハ法律ニ依ラナクテモ宜イ……(志賀和多利君「報償ニ屬スルト書イテアル」ト呼フ)此手數料ト云フノハ

報償ノ性質ヲ持ッテ居ル、ソレデ検査ノ場合ニ於テハ是ハ明ニ憲法義解ニモ書イテアリマス通りニ、検査ニ付テノ手數料ヲ取ルト云フコトハ報償ニ屬スルモノデアアルト憲法義解ニモ明ニ書イテアル、吾々ハ少シモソレト違ハヌ考テ持ッテ居リマス、政府ガ或ル設備ヲ人民ノ爲ニ、或ハ人民ノ利益ノ爲ニ、或ル行爲ヲナシ或ハ設備ヲ爲ス、サウシテ特定ノ人ガソレヲ利用スル、特定ノ人ニ利益ヲ與ヘル、ソレデ其場合ニ於キマシテ利益ヲ受ケル報償トシテ一定ノ費用ヲ拂フ、ソレハ即チ手數料デアリマス、生絲検査ノ場合デモ其性質デアアルノデアリマス、政府ガ検査所ヲ造ッテサウシテ其検査ヲ行フ、人民ノ爲ニ検査ヲスル、サウスルト其處ニ行ッテ検査シテ貰ヘバ、其生絲ノ價值ト云フモノガ確認セラルル、政府ガ保證ヲスル、詰リ生絲ノ性質ガハッキリ明ニナッテ取引ノ安全ヲ得マス、非常ニ人民ノ方ハ便益ヲ受ケル、其處ヘ行ッテ検査ヲシテ貰フト云フノデアアルカラ、ソレニ對スル費用ノ一部トシテ手數料ヲ拂フ、是ニ依テモ生絲ノ検査ニ關スル手數料ハ報償ノ性質ヲ持ッテ居ルト云フコトハ明カナコトト思フ、之ヲ租稅ノヤウニ人民ノ資力ヲ標準トスル、或ハ或ル土地ヲ持チ、或ル家ヲ持ッテ居ルト云フ事實ニ基イテ一定ノ金ヲ無報デ取上ゲルノトハ、全然性質ガ違フト思ヒマス、ソレデ二十七條ノ解釋ハ今御話

ノ通りノ解釋デアリマスケレドモ、ソレト行政上ノ手數料、所謂報償ノ性質ヲ持ッテ居ル手數料トハ全然別ナモノデアリマシテ、憲法六十二條ノ二項ニモ報償ニ屬スル行政上ノ手數料ハ、法律ニ依ラナクテモ宜シイト云フコトガ書イテアリマスノデ、何等疑ヒハナイト吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○畔田委員 憲法六十二條ノ二項ニ付タ積リデアリマス、又山川長官ヨリモ御話ヲ承ッタノデアリマス、其問題ニ付テノ議論ガ違ッテ居リマスノデ私ハ他ノ條文ニ依テ憲法ノ精神ヲ究明スルコトヲ致シタイト云フコトヲ申上ゲテ居リマス、併シ山川長官ニ於テモ其點ハ御理解ガ行カヌヤウデアリマスカラ、私ハ更ニ六十二條ノ二項ニ付テ申上ゲマセウ、ケレドモ其前ニ伺ヒタイノハ、憲法第九條ノ但書デアリマス、即チ「命令ヲ以テ法律ヲ變更スルコトヲ得ス」ト云フノデアリマス、是モ山川長官ノ御話ニナッタ憲法義解ニ依リマス、此間ハ警察命令云々ノ御話ガアリマシタガ、憲法義解ニ依リマシレバ、此第九條ト云フモノハ行政命令ノ大權ヲ掲ゲルモノデアアル、サウ云フコトヲ冒頭ニ書イテアリマス、更ニ「本條ニ掲クル行政命令ハ以テ法律ノ範圍ノ内ニ處分シ又ハ法律ノ闕ヲ補充スルコトヲ得ルモ法律ヲ變更シ及憲法ニ特ニ掲ケテ法律ヲ要スル所ノ事件ヲ規定スルコトヲ得

ス」斯ウアリス、更ニ終ノ方ニ行キマスルト、斯ウ云フトコガ書イテアル故ニ行政命令ノ目的ハ獨警察ノ消極手段ニ止マラスシテ更ニ一歩ヲ進メ經濟上國民ノ生活ヲ富殖シ教育上其ノ知識ヲ開發スルノ積極手段ヲ取ルコトヲ務メサルヘカサルナリ但シ行政ハ固ヨリ各人ノ法律上ノ自由ヲ干スヘカラス其ノ適當ナル範圍ニ於テ勸導扶掖シテ其ノ發達ヲ喚起スヘキナリ」行政ハ固ヨリ各人ノ法律上ノ自由ヲ干スヘカラス」是ガ此要點ニナリマス、隨テ義務ヲ強制シ、又法律ニ罰則ヲ極メタ以上、其一方ノ義務ト云フコトニ對シテ、此料金ヲ取ルト云フコトモ疑問ヲ生ジテ來ル譯デアリマス、此解釋ヲ伺ヒタイ

○山川政府委員 畔田君ハ六十二條ノ問題ハ今論ズルノデハナイ、憲法ノ他ノ條項ニ依テ解釋ヲ聽キタイト云フ御話デアリマス、併シ何時デモ最後ニハ六十二條ノ手數料ノ問題ヲ御引キナナル、結局六十二條ニ依テ御話スルヨリ仕様ガナイ、二十七條ハ全然手數料ニ關係ナイノハ勿論デアリマス、ソレカラ第九條ノ末項ニ「命令ヲ以テ法律ヲ變更スルヲ得ス」ト云フ點ヲ又御引キニナリマシテ、今度ハ矢張手數料ノ問題ニ御言及ニナリマシタ、尙ホ之ニ入ル前ニ、此前私ガ申上ゲタ事ニ付テ少シ誤解ガアリハシナイカト思ヒマスカラ、此場合訂正致シテ置キマス、此前憲法第九條ハ警察命令ノミニ關係スルト

云フコトハ、日本ノ憲法學者ノ通説デハナイ、一般ノ學者ハサウ云フコトヲ狭ク解釋スル人モアル、ト云フコトヲ申上ゲタノデ、私ガサウ云フ説ヲ執ッテ居ルト云フ考ヲ申上ゲタノデハアリマセヌ、何レニシマシテモ、ソレハ別問題デアリマセヌ、此場合ニ於キマシテ、詰リ法律ニ規定スベキ事項ハ何デアルカ、是ガ第一ノ問題デアリマス、ソレデ手

二條ニ行キマセヌト解釋ガ付カナイ、敢テ六十二條ニ無暗ニ引張ッテ行クト云フノデハアリマセヌガ、手數料ノ問題ハ、六十二條ニ明ニ書イテアリマスカラ、別ノ條項ヲ見マシテモ、手數料ヲ命令ニ規定スルコトニ牴觸スル規定ハナイト、サウ云フ風ニ吾々ハ見テ居ル次第デアリマス

○山川政府委員 只今慣例ト云フ言葉ヲ申上ゲマシタガ、私ノ申上ゲル筋ハ斯ウ云フ風デアリマス、六十二條第二項ノ解釋ガ痛切ニ感ジマスカラ、其通リノ解釋ヲ政府ハ執ッテ居リマス、從來何レノ政府ト雖モ、其説ヲ執ッテ居リマス、詰リ内容ヲ申上ゲレバ、報償ノ性質ヲ有スル行政上ノ手數料、此手數料ヲ取ルトキニハ、法律ニ依ルニ及バナイ、命令ヲ以テヤッテ宜シイ、サウ云フ解釋デアリマス、法律デ取ッテイケナイトハ、此前カラモ申上ゲテハ居ナイノデアリマス、或場合ニハ法律デ規定シタ場合モ前ニアリマス、併シ法律ニ必ズ依ラナケレバナラヌト云フヤウニハ解釋シナイ、命令デ定メテモ無論差支ナイ、又今マデ政府ガサウ云フ解釋ニ於テ、手數料ハ政府ガ命令ニ依テ取居ル、サウ云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス

ハ單ニ手數料ト云フ問題デナク、帝國議會ノ立法權ノ見解ニ關スル事ニナリマスガ故ニ、再ビ私ハ六十二條二項ニ關スル自分ノ意見ヲ申上ゲテ置キマス(「意見ヲ聽ク必要ハナイ」ト云フ者アリ)第二項ニハ「但シ報償ニ屬スル行政上ノ手數料及其ノ他ノ收納金ハ前項ノ限ニ在ラス」ト云フ規定ガアリマスノハ……

是ガ第一ノ問題デアリマス、ソレデ手數料ノ例ヲ御引キニナリマス、六十二條ニ直グ這入ッテ來ル、手數料ハ法律ニ依ラナクテモ宜シイ、サウスルト命令ヲ以テ法律ヲ變更スルト云フコトモ起ッテ來ナイ譯デアリマス、第九條ノ規定ハ極ク廣イ規定デアリマスカラ、此中ニハ法律デ規定スル場合モアリ、又命令デ規定シ得ルコトモアリ得ル、詰リ立法事項、命令事項ノ該當區域ト云フヤウナコトヲ或學者ハ言ッテ居リマス、又其解釋ハ何レニ致シマシテモ、サウ云フ場合デアリマスカラ、命令ノ効力ニ依テ法律デ既ニ書イタモノヲ變更スルコトハ出來ナイ、命令デ書キ得ル場合デモ、法律デ規定シテ居レバ、後デ命令デ變更スルコトハ出來ナイト云フコトヲ例ニ取ッテ、今ノ手數料ノ問題ニナッテ來ル、六十二條ニ於テ明ニ法律ニ依ラナクテモ宜シイ、ソレガ九條ノ但書ニ何モ關係ナイコトニナッテ來ル、一體六十二條ニ引付ケテ議論スルヤウニ、始終御話シニナリマスガ、手數料ノ御話ニナルト云フト、ドウシテモ六十

○畔田委員 山川長官ノ御考デハ、結局六十二條ノ二項ニ歸着シナケレバナラヌト云フ仰セデアリマスカラ、私ハ此點ニ付テ更ニ徹底的ニ自分ノ意見ノ在ル所ヲ申上タイト思ヒマスガ、其前ニ伺ッテ置キタイコトハ、慣例ニ依ルト云フ御言葉ガ、政府當局カラ度々アル、其慣例ニ依ルト云フコトガ、寔ニ漠トシテ意味ガ分ラナイノデアリマスガ、私ノ承知致シテ居ル二三ノ點ヲ考ヘマシテモ、慣例ニ依ルト云フ點ニ付テ、大分政府ノ御所見ト違ッテ居ル點ガアルノデアリマス、例ヘバ重要物產同業組合法デアアル、此重要物產同業組合ノ第四條ニハ、強制加入ヲ規定シテアリマス、然ルニ第十條ニハ、違約金、過怠金ノ規定ヲ致シテ居ル、成程法律ヲ以テ強制規定ヲ致シマス、更ニ商業會議所法ガサウデアアル、此商業會議所法ト云フモノハ、強制加入トナッテ居ル、隨テ其經費ハ其三十條ニ規定シテアル「商業會議所ノ經費ハ議員ノ選舉權ヲ有スル者ニ於テ之ヲ負擔ス」デ、私ノ承知シテ居ル法律ニ於キマシテハ、今申上タイ

○畔田委員 憲法六十二條ノ二項ニ對シテハ、繰返スノデアリマスガ、先日能ク申上ゲマシタガ、併シ手數料ノ問題ニナレバ、ソレニ歸着スルヨリ仕様ガナイト云フ山川長官ノ御意見デアアル、又私等モ憲法ノ全體ノ精神ト、此六十二條二項ノ點ニ付テ、政府ノ御解釋ガ甚ダ曖昧デアルトシテ、私カラモ其點ニ付テ申上ゲナケレバナラヌ、即チ是

「委員會長々々々」ト呼フ者アリ」  
○折原委員長 横山サンニ御注意申上ゲマス、是ハサウ角バラズニ御聽キナサイ、一昨日モ村上君モ矢張意見ノヤウナコトデ、結局御質問ニ落チテ居ルヤウナコトデ、成ベク皆サンノ御意見ヲ聽キタイト思ヒマスカラ、今少シ御待ニナッテ宜シイ——成タケ意見ニ互ラナイヤウニ……  
○畔田委員 六十二條二項ニ關スル解釋ニ付テ、今研究シテ居リマス  
「横山委員「研究ハ要ラヌ」ト呼フ」  
○畔田委員 貴方ハ要ラヌデセウガ委員會ハ要リマス——ソレデ六十二條ノ解釋ヲ申上ゲマス  
「横山委員「解釋ハ聽カヌ、質問ヲシ給ヘ」ト呼フ」  
○畔田委員 私ノ解釋ヲ申上ゲテ、政府ガ更ニ所見ヲ述ブルコトヲ私ハ要求致シマス——此六十二條二項ハ、唯行政上ノ手數料其他ノ收納金ガ、必ズシモ立法ヲ要セザルヲ定メタルノミニシ

テ、其總テニ關シテ當然命令ニ依テ徵收シ得ベキモノト認メタモノデハナイノデアリマス、「前項ノ限ニ在ラス」ト云フコトカラ考ヘテモ是ハ明カデア、サウシテ其命令ヲ以テ定メ得ルハ、唯其收入ノ本來ノ性質上法律ヲ要セザルカ、又ハ憲法ノ他ノ條項ニ基キ、命令ヲ以テ定メ得ベキモノニ屬スルモノニ限ルノデアリマス、憲法ノ他ノ條項竝ニ精神ヨリシテ、法律ヲ要スベキ場合ニハ、依然帝國議會ノ協賛ヲ要スルモノデア、ソレガ一點デアリマス、第二點ハ、行政行為ニ對スル報償ト雖モ「其反對給付タル行政行為自體ガ法律ニ依リテノミ定メ得ベキ所ニ屬スル場合」例ヘバ租稅督促手數料ノ類デアリマス——若クハ「其反對給付タル行政行為ガ現ニ法律ニ依テ定メラレタル場合」——本件輸出生絲ノ検査ノ如キ類デアリマス——ニハ其報償タル手數料亦法律ニ依ラナケレバナラヌノデアリマス、第三ハ公衆ノ自由使用ニ供セラルル公物ノ使用ニ付キ使用料ヲ徵スル場合、國家ノ營造物ノ利用ガ強制セラルル場合、若クハ國家ノ獨占ニ屬スル場合ニ於テモ、其使用料ハ法規ノ根據ヲ要スルノデアリマス、此三點ガ六十二條二項ノ解釋デ、隨テ六十二條二項ハ行政命令デ宜シト云フ解釋ニハナリ得ナイノデアリマス、ソレデ色ミ政府側ノ宣傳トモ見ルベキモノガ多イ、小山サンハサウデナイト仰シヤ

ルガ、世間ハ宣傳ト認メテ居リマス、又速記録ニ脱漏シタヤウナ奇怪ナ事件ヲモ生ジマスノデ、隨テ私ノ申上ゲル事ガ若シ間違ヘテ傳ヘラレテハナリマセヌノデ、私ハ此處ニチャント書イタモノヲ持ッテ來マシタ、私ハ茲ニ政府ニ向ッテ、委員トシテノ私ノ意見ハ斯ウデアルト云フコトヲ宣明致シマス

○山川政府委員 只今畔田君ハ、私ガ第一回ノトキニ御話シマシタ事ヲ、故ガ、ソレハ先程モ申上ゲマシタ通りニ、初メカラ憲法義解ノ通説ノ通りデアルト云フコトヲ申上ゲタ積リデ、其事モ先程明ニソレハ申上ゲタノデアリマス、ソレガ速記録ニドウシテ落チタカ、ソレハ知りマセヌガ、其事ヲ故ラ落シテドウスルト云フ考ハ毛頭アリマセヌ、ソレカラ尙ホ第二回ニ私ガ此處ニ參リマシタ、此問題ニ付テ御質問ガアリマシテ、當時新聞ニ於キマシテモ、憲法義解ニ書イテアル解釋ガ、私ノ述ベタ所ノ——政府ノ執ッテ居ル所ノ趣意ト違フト云フヤウナ意味ガ書イテアリマシタノデ、是ハ誤解ガアルト大變困ルト思ヒマスカラ、誤解ヲ避クル爲ニ、憲法義解ノ說ハ通説デア、其趣意ハ政府ノ採ッテ居ル解釋ト違ハナイ、尤モ政府ノ憲法ニ對スル解釋ハ、憲法義解ニ總テ依ルト云フ譯デハアリマセヌ、此場合ニ於テハ、政府ノ採ッテ居ル解釋ハ憲法義解ニ於ケル解釋ト少シモ違ハナ

イト云フ、斯ウ云フ趣意ヲ明カニスル爲ニ、此處デ附加ヘテ申上ゲタコトモアリマス、其時ニ畔田君ハ、何カノ御都合デ御出席ガアリマセヌヤウデシタガ、サウ云フ風ニ、憲法義解云々ト云フコトヲ私ハ修正スル考モナク、脱漏スル考モナイ、今日モサウ云フ考ハ持ッテ居リマセヌ、ソコデ此内容ノ解釋ニ付テ申上ゲマスルガ、是ハ此前モ詳シク申上ゲマシタガ、斯ウ云フ學說ヲ採ッタ人モ無イデハナイ、是ハ唯學說デア、併シ政府ノ見ル所ハ全然違ッテ居ル、又政府ノ見ル所ガ適當デアルト吾々ハ考ヘテ、憲法六十二條第二項ハ、今畔田君ノ御話ニナリマシタ記リ、行政上ニ屬スル手數料ハ前項ノ限ニ在ラズト云フノデ、法律ヲ以テ定メナクテモ宜シイ、命令ヲ以テ定メテモ宜シイ、ソレニハ何等除外例ガ設ケテナイ、必ズ命令ニ依ラナケレバナラヌノデハナイガ、命令ヲ以テ定メテモ宜イ、ソレニ何等除外ハ無イ、憲法ノ他ノ條項カラ見テモ、之ニ例外ヲ認ムルヤウナ、解釋ハ出テ來ナイ、唯一派ノ說ノ中ニ、法律デ或ル手數料ヲ取ル根據或ル義務ヲ強制スル場合——此場合デ申セバ、生絲ノ検査ヲ法律デ強制スレバ、其検査ニ付テ取ル所ノ手數料ノ問題モ、矢張法律ニ依ラナケレバナラヌ、命令デ強制シタ場合ハ、手數料モ命令デ宜シイ、斯ウ云フ說ヲ述ベル人モアルノデアリマス、併シ其說ニ對シテハ、吾々ハ寧ロ憲法六十

二條ノ二項ノ解釋カラ、ドウシテサウ云フ解釋ガ起ルカト云フコトヲ却テ怪シム、強制デア、ルナラバ、法律デ強制シテモ、命令デ強制シテモ、強制ト云フコトハ同ジデア、其強制スルト云フ事實、之ニ依テ生ズル所ノ手數料ヲ、法律ニ依テ検査ヲ強制スル場合ノ手數料ハ、法律ニ依ラナケレバナラヌト云フコトニナラナケレバ、理窟ガ通ラナイノデハナイカ、サウ云ッテ却テ六十二條ノ二項ト違フ結論ニナル、ソレデ法律デ強制スルト云フ事ト、手數料ヲ取ルト云フ事トハ、全然別問題デア、手數料ハ強制ノアルト否トニ拘ラズ、其設備ヲ使用シ、或ハ利益ヲ受クル者ニ對シテ、或ル一定ノ費用ヲ收メシムルト云フコトデアリマスカラ、ソレデ性質上カラ云ッテモ、六十二條ノ但書ニ定メテアル通りニ、必ズシモ法律ニ依ラナクテモ宜イ、サウ云フ解釋ヲスルノガ適當デア、却テ此一派ノ說ノヤウニ解釋スルト結論ハアベコベニ六十條ノ規定ニ違反スルヤウニナリハシナイカト吾々ハ考ヘテ居ル、詰リ畔田君ノ御話ノコトハ全ク此點ニ在ルダラウト思フ、法律デ強制スレバ手數料モ法律ニ依ラナケレバナラヌ、其議論デアレバ憲法上ノ根據ハ何處ニ在ルカト却テ反問致シタクナルヤウナ次第デアリマス、吾々ハ手數料ト云フモノハ、全然別ナ關係デアリマシテ、六十二條ノ解釋ニ依テ無論命令ヲ以テ規定シ得ベ

キモノデアルト確信シテ疑ハナイ次第デアリマス

○折原委員長 議事進行ニ關シテ志賀和多利君ト横山君カラ發言ノ通告ガアリマス、志賀君ガ先デアリマス

○志賀委員 先程政府委員ト畔田君トノ質問應答ニ依リマシテ、吾々ハ此速記録其他各般ノコトニ付テ更ニ慎重ナル調査ヲスル必要ヲ感ジテ參ッタノデアリマス、仍テ休憩致シマシテ、更ニ午後一時ヨリ再會スルヤウ——即チ休憩ノ動議ヲ提出致シマス

○小山政府委員 只今畔田君ノ御話ノ中ニ再ビ私ノ名前ヲ御引合ヒニナッテ、政府ノ宣傳ト云フヤウナ御斷定デアリマシタガ、是ハ私甚ダ迷惑ヲ致シマス、先刻申シマシタヤウニ、政府ハ本案ヲ提出シテ委員諸君ノ慎重ナル御審議ヲ煩シタイ、斯ウ云フ譯デ數回ニ互リ懇切丁寧ナル御説明ヲ申上ゲテ置キマシタ、而シテ新聞紙ニドウ書イテアラウト、ドウ批評シテアラウト、ソレハ新聞社ノ自由デアリマス、ソレヲ取ッテ斯様な御斷定ヲ爲サラヌコトヲ重テ特ニ申上ゲテ置キマス

○村上委員 昨日ノ委員會デハ本日一切ノ質問ヲ終了スルト云フ御互ノ申合セニナッテ居リマス、休憩スルコトモ宜シイガ、ソレガ爲ニ今日質問ガ終了シナイト云フコトデハ、御互是ハ甚ダ遺憾ニ存ジマスカラ、今日デ質問ヲ終了スルヤウニセラレタイト思ヒマス、是

ダケ申上ゲテ置キマス

○折原委員長 志賀君ノ動議ニ御異議アリマセスカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○折原委員長 ソレデハ休憩致シテ午後一時カラ再會致シマス、尙速記ガ三時マデシカ都合ガ出來ナイサウデスカラ、成ベク勉強シテ質問ヲ終リタイト思ヒマス

午前十一時四十五分休憩

午後一時九分開議

○折原委員長 ソレデハ開會致シマス、先程休憩前ニ伺ヒマシタ續デアリマスガ、其際ノ御答ハ私ノ質問ノ要旨ニ外レテ居ルト思ヒマス、先程御答ニナッタ場合ニ賣買ガ破談ニナリマスコトヲ想像サレマスガト斯ウ云フノデ

○膳農林書記官 賣買ノ破談ニナルコトモアラウト思ヒマス、全然ナイト申ス譯ニ往カヌト思ヒマスガ、實際カラ申シマス、先程申シマシタヤウナコトデアラウト思ヒマス

○若尾委員 先程破談サレルコトヲ保留サレテ居ッタノデスガ、左様ナコトガ當局ハ想像ナサレ得ルノデスカト云フノデス

○芳賀農林技師 若尾君ノ御尋ハ、賣買兩者ガ検査済ノ中デ之ヲ幾ラデ買ハウト云フコトガ極マツテカラ、其受渡量目ヲ検査所ノ検査ヲ受ケテカラ決定ス

ルト云フコトニナッテ居ルガ、其際ニ破談ヲ豫想スルコトガ出來ルカト云フ御尋ト存ジマスガ、ソレナラバ無イノデアリマス

○若尾委員 ソレデ宜シイノデス、アルトカ、ナイトカ的確ナル御答ヲ得レバ宜シイノデス、然ラバ當局ニ於テハ破談ガナイト御考ニナッテ居ルト承知シテ宜シウゴザイマス

○芳賀農林技師 宜シウゴザイマス

○折原委員長 隅田君

○隅田委員 生絲検査所ニ於テ生絲ノ正量検査ノ實施ナリ、減量検査ノ執行中ニ於ケル危険ノ負擔ハ、施行細則ノ草案ヲ見マス、検査所ニ於テ負擔セラレナイヤウデアリマスガ左様デアリマス

○芳賀農林技師 左様デアリマス、現在モ預リマシタ生絲ニ對シテ最善ノ注意ヲ拂ヒマスガ、不可抗力ニ依テ生シタル損害ニ對シテハ其責ニ任ジナイコトニナッテ居リマス

○隅田委員 茲ニ參考資料トシテ御配付ヲ受ケマシタ伊太利「ミラン」ノ蠶絲

検査所ノ規程ノ末項ニハ、検査所ハ建物機械器具ニ對シテ火災保險ヲ附シ尙ホ保管中又收納中ノモノニ對シテ保險ヲ附スコトニナッテ居リマス、外國ノ検査所ハ手數料モ取ッテ居リマスケレドモ同時ニ危険ノ負擔ニ付テモ相當考慮ヲ拂ッテ居リマスガ、何故ニ我検査所ニ於テハ危険ノ負擔ヲシナイノデアリマ

スカ

○膳農林書記官 政府デ各種ノ物品ニ付テ検査ヲシテ居ル事例ハ多々アリマス、是等ノ場合ニ政府ガ最善ノ注意ヲ以テ之ガ保護及取扱ヲ爲スコトハ申ス迄モアリマセスガ、是等ノ場合ニ於テ政府ガ火災トカ其他ノ危険ニ付テ責任ハ取ッテ居リマセス、實際問題トシテ賣買取引ニ當リ倉庫ニ往ク運送ノ際ニ於テ、或ハ倉庫ニ保管中ニ於テ、或ハ又倉庫カラ買入ノ店舗ニ往ク間ニ於テ、ソレカラ又検査所ニ往復ノ間ニ於テ、色ノ場合ニ危険ガ起キルコトヲ想像サレルノデアリマス、是等ノコトハ要スルニ買方ト賣方ガ如何ナル時期ニ於キ其物品ノ所有權ガ移轉スルカ、竝ニ危険ノ負擔ガ移轉スルカト云フ契約ヲ、生絲取引ニ付テハ賣方ト買方、製絲家ト荷主又ハ問屋ニ對スル委託契約ノ中ニ契約ヲサレマシテ、或ハ危険ガアリトスルナラバ、之ニ對シテ火災保險トカ盜難保險トカ云フヤウナ保險ヲ附スル、サウ云フ風ノ途デヤルベキ筋合ニナッテ來ルト考ヘマス

○隅田委員 先刻膳農林課長ノ若尾君ニ對スル答辯中ニ、練減検査等ノ特別検査ニ對シテモ手數料ヲ徴收スル、サウシテ千幾百圓カノ手數料徴收ノ額ガ計上セラレテアル、斯様ニ御説明ニナッテ居リマス、從來練減検査ニ付テモ手數料ヲ徴收シテ居ラナカタヤウニ思ヒマスガ、左様デゴザイマス、更ニ現

在行ッテ居ル品位検査ニ對シテモ、將來生絲検査所ハ手數料ヲ徵收スル御考デアリマス。

○膳農林書記官 現在ニ於キマシテハ検査所法ノ規定ニ依リマシテ、手數料ヲ徵收セヌコトニナッテ居リマス。

係上、總テノ検査手數料ヲ取ッテ居リマセヌ、唯品位検査ニ付テハ先日モ所長カラ詳細ニ御説明申上ゲマシタ通り、試ミマス。

ニナッテ居リマス、將來ニ於キマシテモ品位検査ノ分ハ手數料ノ徵收ハ以前通り代償物ガアリマス。

ニ依テ取ル必要ガナカラウト思ヒマス、他ノ検査ニ於キマシテハ、極ク少額ノ手數料ヲ徵收スル見込デアリマス。

○隅田委員 是ハ過日小島君ノ御質問中ニ引用シテアリマシタヤウニ承知致シマス。

尙ホ念ノ爲ニ御尋ヲ致シマス、二月二十六日ノ東京朝日新聞ニ米國絹業協會ノ第一部ノ決議ニ依テ、今

同日本政府ノ實施セラレントスル生絲輸出検査ニ付キマシテ、反對デハアリマセヌガ、兎ニ角異議ノ決議ヲシテ居ル

ヤウニ記載サレテ居ルノデアリマス、即チ我ガ生絲検査所ニ於ケル正量検査ハ四割ノ代表検査デアルガ、米國絹業

協會第一部トシテハ全部ノ検査ヲシテ貫ヒタイ、是デハ正量検査デナイト云フ意味ノ決議ヲ致シテ居ルト云フコト

ガアリマシタガ、是ハ當局ノ御手許ニモ左様ナ報告ガアリマシタカ如何デ

ス、新聞ノコトデスカラ私モ疑念ヲ持ッテ居リマス、念ノ爲ニ伺ヒマス。

○膳農林書記官 米國ノ絹業協會ノ極一部分ノ意見トシテ、斯ノ如キ意見ガアルト云フコトノ報道ハ私共モ受

取ッテ居リマス。

○隅田委員 今日ハ大臣ノ御出席モ、貴族院ノ豫算會議ニ御出席ノ都合上當

委員會ニハ或ハ不可能カモ知レスト思ハレマス、而シテ當委員會ハ成ベク本

日デ質問ヲ終了致シタイト云フ空氣デアルト云フ點カラ考ヘマシテ、私ハ此

場合ニ於テ過日私ノ留保シテ置キマシタ、即チ芳賀生絲検査所長ガ本員質問

ノ要旨陳述中ニ用ヒマシタ、屬僚ガ上司ヲ誤ッテ云々ト云フニ對シ、非常ニ御

亢奮ノ態度デ本員ニ對シ左様ナコトハ全然無イト云フコトノ御辯明ヲセラレ

タノデアリマス、別ニ賣言葉ニ買言葉ト云フ譯デアリマセヌケレドモ、本

員モ之ニ對シマシテ、検査手數料問題ニ付テ蠶絲同業組合中央會、其他關係製絲家トノ間ニ諒解云々ノ爲ニ上司ヲ

ヲ見マシタケレドモ、其際ニハ衆議院本會議ニ於ケル定足數云々ノ爲ニ、議

場ヨリ成ベク此委員會ヲ閉デテ出席シテ貫ヒタイト云フヤウナ交渉モアリマ

スシ、且ツ村上委員ノ散會ノ動議モアリマシタ爲ニ、其儘ニ致シテ置イタ次

第デアリマス、此點ニ付キマシテ此機會ニ二三申上ゲテ見タイト存ジマス、

私ハ斯ノ如キ賣買兩者ノ間ニ極メテ利害關係ノ重大ナル問題ニ付テハ、此法

案ノ作成ノ上ニ於キマシテモ、又之ヲ實施スル上ニ於キマシテモ、其事柄ノ

實際ヲ調査セラレマシテ、之ヲ實施スルニ當リマシテハ極メテ圓滿ニ實施ノ

方法ヲ見出スコトハ、斯ノ如キ我ガ經濟界ニ重大ナル關係ヲ有スルモノノ法

案ヲ審議スル上ニ於テ、當然探ラナケレバナラヌ方法ナリト深ク信ジテ居ル

者デアリマス、所デ是ハマア政務次官ニ致シマシテモ、御出席ハアリマセヌ

ガ、早速農相ニ致シマシテモ斯ノ如キ專門的ニ互ル事柄ニ付キマシテハ、甚

ダ失禮ナ申分カハ知リマセヌガ、御素人デアリマス故、是等ノ點ニ付テハ專

門的ニ練達堪能ナル所ノ農林省ニ於ケル政府委員其他ノ農林技師諸君ニ於キ

マシテハ、其實際ノ事情ヲ能ク御穿鑿遊バサレテ、上司ニ御報道ニナッテの確

ナル手段方法ニ出ルト云フコトガ、極メテ必要ナコトト存ズル次第デアリマ

ス、私共第二回ノ常委員會以來、極メテ不思議ニ存ジマス點ハ、意見ノ相違ト申

サレレバ是ハ餘儀ナイ點デアリマスガ、最も重要ナル點ニ於テ相違シテ居ル

點ハ何デアルカト申シマスレバ、ソレハ正量取引實施ニ當リマシテ、政府ノ方

デハ此取引ヲ實施スレバ營業者ハ九百七十五萬圓程ノ利益ガアルト計算シテ

居ル、又吾々委員ノ或者ニ於テハ、ソレハサウデハナイ、今回政府ノ御計畫ノ

正量取引ハ内地ダケニ止マッテ、海外ニ及ボサザルガ故ニ、當分ノ間ハ兎ニ角

製絲家ハ斤量ノ上ニ於テ八百萬圓バカリノ損失ヲスルノデアアル、全ク正反對ノ點ニ付テハ如何ニ之ヲ解釋シテ宜イカ、私共ノ信ジマス所ニ依レバ、最初此

之ヲ不徹底ナル正量検査ト批評シテ居ル如ク、唯内地ダケニ止マツテソレガ海外ニ及ボサナイ、漸次之ヲ及ボスト云フ政府當局ノ御聲明デアリマスケレドモ、私共ノ考ヘル所ニ依レバ、今後三年先デアルカ、五年先デアルカ、乃至十年先ニナルカ豫測シ得ラレヌト思フ、左様ニ致シマス政府ノ所謂内地ニ實施シテ海外ニ及ボス其準備ノ間ト云フモノハ、私共ノ計算スル通り斤量ノ損失ト云フモノハ、是ハ當然製絲家ノ損失ニナツテ、其利益ヲ得ルモノハ輸出商ト云フコトニ相成ルト信ジマス、能ク冷靜ニ御計算下サイマスレバ、サウ云フコトニナル、繰返シテ申シマスガ、内地ト海外ト同時ニ執行スルナラバ、生絲検査所長ノ言フガ如ク生絲家ノ利益デアルガ、内地ダケデアツテ、海外ハ後日ト云フコトニナレバ、其準備期間ト云フモノハ製絲家ノ損失ニナルト云フコトハ、過日來同僚各委員ノ應答中ニモアリマシタ通りデアリマス、サウ云フコトニナルト、之ヲ輸出側カラ見テ、今日實施スル所ノ狀況ニ鑑ミテ、現在デモ航海中ニ水分ヲ含ムト云フコトヲ豫想シテ「インボイス・スウエート」、送狀ノ損失ヲ認メテ輸出シテ居ルヤウデア、サウ云フ點カラ之ヲ思及ボシマス、此一割一分ノモノヲ買取ツテ、サウシテ之ヲ輸出スルニ當ツテ、封印ハ任意デアリマスガ故ニ、所謂從來ノ通り「アクチチュアル・ウエート」ノ取引ニナルノ

デアリマス、サウ云フコトニナリマス、其水分ノ差ト云フモノハ、是ハ輸出業者ノ利益ニナリ、準備期間ハドウシテモ其斤量ト云フモノハ製絲家ノ損失ニナルノデアリマス、之ヲ價格ニ換算致シマス、過日來常委員會ニ現ハレテ居ル如ク、八百萬圓内外ノ水分ノ上ニ依ル所ノ損失ト云フモノハ、正量検査ヲ海外ニ及ボサザル場合、即チ準備期間ハ製絲家ノ損失負擔ト云フコトニナルノデアリマス、能ク當局ハ冷靜ニ御考慮下スタツテ、私ノ意見ノ通りデアルト存ジマス、第二ニ政府當局ノ御計算ニナツテ居ル所ノ衡器ノ改善ニ依テ、製絲家ノ利益スル所ハ約百七十五萬圓、其内容ニ付キマシテ一捆ニ付テ約二十圓宛ノ目方ノ違ヒガアルモノト假定シテ、七十萬捆ニ對シテ八萬七千五百斤ノ目方ノ違ヒニナルノデア、之ヲ百斤二千圓トスレバ百七十五萬圓ダ、左様ニ御計算ニナツテ居ルノデアリマス、所デ此衡器ノ公正ト云フコトニ付テ政府當局ノ計算セラルル所デハ左様デアリマセウガ、生絲ハ一ツノ商品デアリマス、故ニキチツトシテ「ダイヤモンド」ヤ「ブラチナ」ヲ掛ケル如ク、何処何分何厘マデ量ルモノデハアリマセヌ、是ハ商賣ノ情誼ト致シマシテ、多少目方ヲ強クシテ渡サナケレバ、如何ニ生絲ハ高價ナモノトハ言ヘ、ドウシテモ少シハ餘分ニ買手ノ方ヘ渡サナケレバ、商賣ト云フモノハ圓滑ニ取引ガ出來ルモノデナ

イ、是ハ恐ラク芳賀所長ト雖モ長ク横濱ニ御在住ノ事デアリマスシ、當業者トノ接觸モアラレル事デアリマスガ故ニ、既ニ御承知ノ事ト思ヒマス、ノミナラズ現ニ今回輸出商ガ此正量検査ニ方ツテ、取引ノ公正、衡器ノ改良ト云フコトノ代償トシテ込金ノ要求ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハ輸出商側カラ見マスト當然ノ事ト思ヒマス、私ハ必シモ輸出商ヲ量員スルノデアリマセヌガ、現ニ一昨日村上君ヨリ、現在洋倭造リトシテ輸出致シテ居ル所ノ製絲家ガアル、海外市場ニ於テモ信用アル所ノ製絲家ガ澤山アル、是等ヲドウスルカト云フ事ノ御質問中ニアリマシタ所ノ各製絲家、洋倭造リニシテ輸出致シテ居ル所ノ各製絲家ノ其斤量ハドウ云フ事デアアルカト申シマス、大抵千斤ニ付テ二斤乃至三斤ノ目方ヲ餘計掛ケ込デアルノデアリマス、村上君ガ御述ニナツタノハ恐ラク郡是製絲ノ事ト存ジマスガ、現ニ郡是製絲ニ致シマシテモ、又長野縣ノ依田製絲ノ如キニ於キマシテモ、實際二斤五分カラ三斤ハ目方ヲ掛ケ込デ居ルノデアリマス、假ニ之ヲ二斤五分ト致シマス、四十萬俵ニ對シテ十萬斤ノ目方ノ掛ケ込ガ出來マス、サウ致シマスト衡器ノ公正ハ得ラレマスケレドモ、此點ニ付テノ製絲家ノ利益ト云フモノハ、矢張輸出商ニソレダケ餘分ニ渡サナケレバナラスト云フコトニナレバ、相殺セラレテ差

引零ニナルモノト存ズルノデアリマス、是等ノ點モ芳賀所長ハ生絲商取引ノ實際ノ狀態ニ鑑ミテ御熟知ノ筈ト存ジマス、ソレカラ今一ツハ荷掛金ノ問題デアリマス、過日早速農相モ生絲ノ検査ノ手数料ヲ一面徴收スルガ、一面ニ於テ之ガ荷掛金ト云フモノヲ一捆ニ付テ約九十錢拂ツテ居ルノデア、是ト相殺スレバ決シテ検査料ヲ取ツテモ苦痛トシナイ、是ハ獨リ早速農相ガ御引用ナサツタバカリデナク、小山次官ニ於テモ、其他政府委員ニ於テモ同様ノ御答辯ニ相成ツテ居ルノデアリマス、所デ此荷掛金ト云フノハ今日體裁好ク荷掛金デアリマスガ、是ハ横濱ニ於ケル生絲貿易開始以來ノ一ツノ商習慣トナツテ居ル、私共ハ寧ろ是ハ弊害ノアル習慣ト存ジテ居リマスガ、兎ニ角一ツノ商習慣トナツテ居ル所ノ看貫料デアリマス、目方ヲ掛ケタリ品物ヲ拜見スル、其一ツノ——碎ケテ申シマスレバ「コンミッシン」デア、是ハ芳賀所長ニ於テモ御承知ト存ジマス、本日御配付ヲ戴イタ説明書中ニモ左様ニ御記載ニナツテ居リマスケレドモ、此商習慣ハ非常ニ弊害ノアルモノデアリマシテ、製絲業者ト致シマシテモ多年此看貫料ノ撤廢ニ付テハ議論モスレバ、此撤廢ヲ常ニ唱道致シテ居ルノデアリマス、併ナガラ長ラク因襲ヲ持ツテ居ル所ノ商習慣デアリマスガ故ニ、ドウシテモ之ヲ撤廢スルコトガ出來ナイ、恐ラク今

同ノ正量取引ト云フコトハ生絲ノ取引ニ大改正ヲセラレル際デアリマスケレドモ、私共ノ想像スル所ニ依リマス、此長キ因襲ヲ有シテ居ル所ノ看貫料ト云フモノヲ、横濱市場カラ撤廢スルト云フコトハ不可能ト存ジマス、是ハ恐ラク芳賀所長ニ於テモ、當委員會ノ席上デ、之ヲ公然御述ベニナツテ居リマスケレドモ、惟フニ所長ノ内心ハ左様ニ御考ヘニナツテ居ルノデハナカラウト想像スルノデアリマス、ソレカラ今一ツノ點ハ、私ハ特ニ我ガ生絲貿易ノ名譽ノ爲ニ一言セザルヲ得ナイ點ガアルノデアアル、ソレハ何デアアルカト申シマスレバ、一昨日ノ委員會デアリマシタカ、小山次官ノ御答辯中ノ一節ニ、ソレハ日本ノ製絲家ナリ輸出商ナリガ、公然言ヘナイコトデアアルガ、水ヲ賣ッテ居ッタノデアアル、外國ニ對シテ非常ニ耻カシイ話デアアルガ水ヲ賣ッテ居ルノデアアルト、斯様ニ御説明御答辯ガアッタヤウニ記憶致シテ居ルノデアリマス、是トテモ御承知ノ如ク我ガ日本ハ四面海ヲ環ラシテ居ルノデアリマス、氣候ハ常ニ濕潤デアリマス、故ニ如何ニ製絲家ガ生絲ノ荷造中ナリ、再送中ニ於キマシテ、保溫器ヲ完全ニシテ適當ナル乾燥ヲ致シテ置キマシテモ、其貯藏場所乃至運搬中其他ノ關係デ、ドウシテモ水分ヲ含ムノデアリマス、玆ニ於テ生絲検査所ハ此含水量ニ付テ百分率ヲ計算セラレテ、検査報告書ニモ載ッテ居

リマスガ、其平均ハ過日モ當委員會ニ於テ所長ノ辯明セラレタ通りデアリマスガ、ソレハ大正十三年度ノ最モ最低ノ水分率デアリマシテ、之ヲ五箇年間ノ平均ニ見、尙ホ大正十四年ノ平均ノ水分率ニ見マス、ト云フト、検査所長ガ御引用ニナツテ居ル所ノ一〇・六七ヨリ非常ニ多クナツテ居ルノデアリマス、斯ノ如キ狀勢デアッテ、今日日本ノ製絲家ハ故意ニ水分ヲ増シ、即チ生絲ノ目方ヲ増シテ、サウシテ不當ナル所ノ利得ヲ考ヘテ居ルト云フモノハ毛頭アリマセヌ、私ハ絶無ナルコトヲ斷言スル、即チ水分ヲ外國ノ生絲ヨリ多量ニ持ッテ居ルト云フコトハ、我國ノ氣候風土ガ之ヲシテ然ラシメルモノト斷ゼザルヲ得ナイ、此點ナドモ想フニ生絲検査所長ガ御考違ヒデ、其意味ヲ御取違ヘニナツテ居ッテ、一昨日ノ如キ小山次官ノ御發言ニ相成ッタモノト考ヘルノデアリマス、ソレカラ今一ツ芳賀所長等ノ御見當違ヒノ點ハ、過日來當委員會ニ於テ早速農相ナリ、小山次官ノ御答辯中ニ、輸出商ガ今回ノ正量検査ニ最初ハ賛成致シテ居ッタガ、實際のニ目先ノ損失トナルガ故ニ、反對ヲ致シテ居ル、併ナガラ其反對ハ極メテ反對者ガ少イ、斯様ニ輸出業者ノ反對ヲ少ク見ラレテ居ルノデアリマス、其點ニ付キマシテハ私共モ過日ノ委員會ニ於キマシテ縷々痛言致シタ如ク、決シテ輸出業者ノ一部ガ反對致シテ居ルバカリデ

ナイ、全部ガ反對致シテ居ル、是ハ過日モ申上ゲマシタカラ餘リ重テ申上ゲマセヌガ、而シテ日本ノ輸出業者ガ何カ不都合ナコトノミヲ考ヘテ、製絲家ニ常ニ苦痛ヲ與ヘルモノデアアル、又世界の慣習ノ如キ御論鋒ノ下ニ當局ハ御說明ニナツテ居リマス、私ハ必ズシモ輸出業者ノ最良ヲスル譯デアリマセヌガ、兎ニ角今日ノ生絲貿易ハ、矢張輸出業者ノ中、内商ノ努力ニ依テ非常ニ恢復セラレテ居ル點ガアルノデアリマス、御承知ノ如ク明治三十年前後ニ於キマシテハ、生絲貿易ノ主ニ貿易權ヲ持ッテ居ルノハ外商デアリマス、其當時ノ外商ハ全輸出貿易額ノ約八割ヲ扱ッテ居ッタ、所ガ今日ハ生絲貿易ノ總額ハ、内商ガ八割、外商ハ二割、マルキリ顛倒致シテ居ルノデアリマス、而シテ其輸出貿易ノ内商ノ中デ經營セラレテ居ルモノノ中デ、最近横濱生絲株式會社ノ後ヲ承ケテ經營セラレテ居ル所ノ日本生絲株式會社、過日日本員モ引用致シマシタガ、是ハ天下ノ富豪岩崎家ガ背景トナツテ經營致サレテ居リマス、此岩崎家ガ生絲貿易ヲ開始スルニ付テハ、此生絲ノ貿易ニ付テ取引ノ公正、改善、之ヲ一ツノ目標トシテ居ラレタノデアリマシテ、而モ其專務ノ長峰君ハ、極メテ人格崇高ナル紳士デアリマスガ、其取引ノ公正ヲ期セラレテ居ル所ノ日本生絲株式會社ノ專務長峰君ノ如キモ、矢張斯様ナル不徹底ナル正

量検査デハイケナイ、之ヲ實施スルニ於テハ必ズ取引ノ圓滿ヲ缺イテ、非常ニ生絲貿易ノ上ニ支障ヲ來ス、斯様ニ申サレテ居ルノデアリマス、此點ナドモ想フニ芳賀検査所長トシテハ御存知ナイデハナラヌ等デアアル、今一ツ申上ゲテ置キタイコトハ、是ハ矢張横濱ニ起ッテ居ル一ツノ紛擾デアリマス、所管ハ商工省所管、彼ノ絹織物ノ取引ニ付キマシテ、十三年デアリマシタガ、其當時ハ農商務省デ兩方ヤッテ居リマシタ、農商務省ノ訓令トシテ、此絹織物ノ目附ノ統一ヲ致シマシタ、是ハ矢張當業者カラ其通り希望シテ、農商務省ノ訓令ト相成ッテ居ッタノデアリマス、絹織物ノ目附ガ甚ダ不統一デアッタ、岡部ニ於テ金澤ニ於テ乃至川俣ニ於テ、ソレ々其織物ノ地方ニ於テノ目附ガ相違致シテ居ッタノデアリマスガ、ソレヲ統一スル爲ニ農商務省ノ訓令ガ出タ、所デ儲ソレヲ實施スルト云フコトニナツテ中々イケナイ、其實施期ハ昨年ノ七月デアッタ、非常ニ延ビル爲ニ已ムヲ得ズ之ヲ昨年ノ年末マデ延期シ、更ニ昨年ノ年末ニナツテ、又當分中ト云フコトニシテ延期致シタノデアリマス、斯様ナ狀況デアリマシテ、此賣買兩業者ノ間ノ利害關係ガ伴ウテ、隨テ取引ノ改善公正ニ付テ、其利害關係ガ反スル場合ハ、如何ニ法律ヲ以テシテモ、如何ニ命令訓令ヲ以テシテモ、之ヲ匡正スルコトハ出來ナイ、芳賀生絲検査所

長ガ御覽ニナツテ居ル所ノ横濱ニ於ケル絹織物ノ而モ當業者カラ申請シタ所ノ此訓令ニ付テモ、左様ニ實行ガ不可能ニ陥テ居ルト云フコトノ狀況ヲ御忘レニナツテハナラヌ筈デアリマス

○折原委員長 隅田君成ベク質問ニ近付クヤウニ……

○隅田委員 以上ノヤウナ點デアリマシテ、私共ハ單リ此検査手數料問題ニ付テ、製絲家ト當局トノ間ノ諒解ニ付テ、農林當局ノ屬僚ト言ヘバ此ラルト思ヒマスガ、大臣次官以下ノ御方ニガ輕卒ニ御斷定ナサレテ、斯ノ如キ大ナル問題ヲ惹起シタ以外ニ於テ、其色色ノ點ニ於テ、今私ガ列舉致シマシタヤウナ點ニ於テ惟フニ其處置ヲ誤ツテ居ルモノト私ハ信ジマス、故ニ冗辯ヲ弄シマシテ茲ニ一言致シ、御參考ニ供シタ次第デアリマス

○小山政府委員 只今ノ御話ハ、過日來屢御尋ニナリ、當局ヨリ御答ヲ申上ゲマシタ其際ニ現ハレマシタ問題ニ付テノ御意見ヲ、重テ御述ニナツタヤウニ拜承致シテ居リマスカラ、之ニ對シテ別ニ御答ヲ申上ゲマセヌデモ、速記録ニハ明瞭ニナツテ居ルト思ヒマス、時間モ切迫シテ居ル際デアリマスカラ、私ハ差控ヘタイト思ヒマスガ、唯茲ニ極メテ簡單ニ御答ヲ致シマス、一ハ先刻御尋ノ當業者トノ諒解ガアツタカ、ナイカト云フ問題ニ付テハ、是ハ既ニ申上ゲマシタヤウニ、當局トノ間ニハ十分

ナル、諒解ガ出來テアル大正十一年一月二十四日ヨリ二十六日ニ亙リ、農商務省ノ會議室ニ於ケル事情ヲ申述ベ、而シテ手數料ノ問題ハ、其時ノ會議ニ於テ、検査所ヲ成ベク促進シテ貰ヒタイ、經費ノ點デ行惱ンデ居ルト云フコトニ對シテハ、經費ヲ負擔スル、即チ検査手數料ヲ取ツテ宜シイト云フ話合モアリ、此爲ニ確ニ諒解ハ出來テアルト云フコトヲ申上ゲマシタ、正量取引ノコトハ、是ハ取引ノ圓滑公正、品位ノ高尚、海外ノ聲價ト云フコトヲ目標トシテ、正シキコトヲシテ行カウト云フコトデアリマスカラ、之ニ私共反對ノアルベキ筈ガナイ、而モ其反對ノナイト云フ事實ハ、既往ノ歴史ヤ、當業者ノ陳情等ニ付テ詳シク申上ゲタカラ、是ハモウ御諒承下スツタコトト思ヒマス、尙ホ利害關係者ノ得失問題ヲ御述ニナリマシタガ、是ハ其立場ニナリマシタナラバ、斯様ナル一ツノ變革ヲ行ヒマス

コトデアリマスカラ、利害關係ノ立場ニ依テ、其利益ヲ失フト云フコトハアリマスガ、是ハ併シ何事デモ一ツノ變革ヲ行ヒマスニキニハ、伴ウテ起ルモノデアアルガ、要ハ我ガ生絲界ノ爲メ協力シテ此最善ヲ盡シタイ、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、海外ノ方ニ之ヲ及ボサナケレバイケナイデヤナイカト云フ御話デアリマスガ、是モ先日其御話ガアリマシテ、内地デハ正量取引デアアルガ、米國ニ於テ正量取引ノ實

行ヲシナイト云フコトニナリマシテ、取引ノ圓滿ヲ缺キ、貿易上ノ利益デアルト云フ御話デアリマシタ、私共ハ左様ノ懸念ガアルトハ考ヘナイ、現ニ佛國ノ生絲ニ對シテ、内地ニ於テハ歩ミ取引ヲ行ッテ居リ佛國ニ於テハ、正量取引ヲ行ッテ居ル、兩者ノ間ニ取引ノ標準ハ違フケレドモ、特別取引上ノ都合ヲ爲シテ居ルトハ定ッテ居ラナイ、要ハ只今申上ゲマシタ計算問題等ニ歸スルコトデハナカラウカ、封印ノコトニ付キマシテモ、是モ申上ゲマシタ我國ノ信用ヲ海外ニ及ボシテ——封印ヲシタモノガ、直ニ絶對ノモノデアルト云フコトニ希望致シタイケレドモ、是ハ當業者ノ陳情モアルカラ、暫ク過渡期トシテ、其方法ヲ採リタイト云フノデアアル、是モ明瞭ニ申上ゲテ置キマシタ、ソレカラ荷掛金ノコトニ對シマシテハ、是ハ今既ニ隅田君モ御認ニナルヤウニ、所謂看貫料デアツテ、横濱開港以來、生絲貿易ノ一ノ弊風デアルト云フコトハ、御認ニナリ、唯商習慣デアアルカラ、今除クコトモドウカト御認ニナツタヤウナ譯デ、一ツノ變革ヲ行ヒマスコトデアリマスカラ、多少ソレニ依テ改メルト云フコトニ、御互ガヤッテ行ッタ方ガ、我ガ生絲ノ爲ニ宜シクナイカ、斯ウ思ヒマス、ソレカラ輸出商ノ絲ノコトニ付テ御話ガアリマシタガ、是モ過日來申上ゲマシタ、輸出商ハ決シテ此事ニ反對ハ致シテ居ラナイ、全然賛成ノ意ヲ表

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

ル、斯ウ申上ゲテ置イタ譯デアリマス、ソレカラモウ一ツハ、検査ニ對シ荷口ニ付テノ御話ガアリマシタガ、是ハ北米合衆國ニ於ケル検査會社ノ成績、其報告ヲ私ハ前會ニ詳シク申上ゲマシタ、其方法ニ付テハ、斯様々デアルト云フコトモ申上ゲマシタ、即チ四割ヲヤル、五俵ニ付テ二俵ヤル、十俵ニ付テ四俵ト云フコトモ検査報告ノ中ニ書イテアルト申上ゲタ、尙ホ去ル大正九年ニ米國側ノ絹業協會ノ方ガ來ラレ、其代表者ノ意見ニ依テ見マシテモ、只今申上ゲタコトヲ、矢張其當時聲明シテ御話ニナツテ居ル、矢張十俵ニ付テ四俵、五俵ニ付テハ二俵ト云フコトヲ致シテ居ルノデアアル、決シテ之ニ支障ハナイノデアアルト云フヤウナ、其當時御話ガアツタノデアリマス、是ハ先日來屢申上マシタコトデアリマス、ソレカラ我國ガ風土上濕氣ヲ帶ビルカラ水ガ云云、是ハ検査所長カラモ其事ハ申上ゲ、決シテ我國ハ乾燥シテ居ル國トハ認メテ居ラナイガ、併シ我國ノ生絲ハドウ

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

シテ居ッタ、其事ニ對シテハ、ズット名前ヲ並ベテ一々申上ゲマシタ、後カラ又武藤金吉君トカ、其他二三ノ名前ノ落チテ居ル者モ、追加シテ訂正シテ置イタヤウニ、詳シク申上ゲマシタ、ソレガ昨年ノ四月ニ至ッテ、輸出商ノ側カラ突然正量取引ニ對シテ反對ノ態度ヲ示シテ參ッタト云フコトハアリマスケレドモ、吾ミトシテハ意外千萬ナコトデア

カト云フト、以前ヨリモ非常ニ良クナッ  
テ居ル、含有水分モアルケレドモ、含有  
水分ノ量デ以テ、取引ヲシテ居ルト云  
フコトニ付キマシテハ、是ハ御互ニ改  
メタ方ガドウカ、即チソレガ正量取引  
デアルト云フコトヲ申上ゲマシタ、私  
ガ先日水ガ云々ト云フコトヲ申上ゲ  
タ、是ハ私ハ國際貿易上、コンナコトハ  
申上ゲタクナイト云フコトヲ言ヒマシ  
タ、唯之ヲ申上ゲマシタノハ、第三回ノ  
速記録ヲ御覽ニナルデアリマセウガ、  
此場合ニ隅田君ノ御述ニナリマシタ中  
ニ、此猶豫水分ノコトニ付テ、其猶豫水  
分ノ特點トモ云フベキモノガ輸出商カ  
ラ取去ラレテ、其金額ハ非常ニ大キイ  
ト云フヤウナ御話ノ場合ニ此猶豫水分  
——水ノコトガアリマシタ、其事ノ記  
憶ガアリマシタ爲ニ、私ハ申上ゲタ、斯  
ウ云フコトニ止マルノデアリマス、是  
等ニ付キマシテハ、先日來屢申上ゲテ  
置キマシテ、既ニ其意ハ盡キテ居ルト  
思ヒマスカラ、唯是ダケヲ申上ゲテ置  
キマス

デ御承知ノ如ク連日ニ互テ意見ノ合  
致ヲ認メマセヌ其點ニ付キマシテハ、  
私ガ屬僚諸君ノ誤レル點ノミヲ指摘シ  
タノデアリマス、後デ速記録ヲ御覽ニ  
ナリマシテドウカ、小山次官カラ早速  
農相ヘ御傳達アラント願フテ、私ノ  
質問ヲ打リリマス

○折原委員長 畔田明君カラ議事進行  
ニ關シテ發言ノ通告ガアリマス、尙ホ  
午前ノ貴方ノ殘リテ居ル質問ニ對シテ、  
法制局長官ガ待ッテ居ラレマス

○畔田委員 先刻ノ議論ニ付キマシテ  
ハ、要スルニ水掛論ニナル、憲法六十二  
條二項ニ對スル解釋ニ付テハ、去ル二  
月二十六日、十分ニ意見ヲ申上ゲテ置  
キマシタ、ソレデ本日ハ其點ニ觸レズ  
ニ、憲法ニ規定セラレタ精神ト云フコ  
トニ付テ質問ヲ致シタノデアリマス、  
併シ山川長官ニ於キマシテハ、依然ト  
シテ六十二條二項ヲ繰返サレマシタカ  
ラ、誤解ノ無イヤウニ六十二條二項ニ  
關スル見解ヲ印刷ニシテ差上ゲタ譯デ  
アリマス、此上ハ論議ノ餘地ガアリマ  
セヌ、私ハ重ネテ長官ノ御説明ヲ承ハ  
ラナクテモ宜シイノデアリマス、私ハ  
此際議事進行ニ關シテ一ツノ動議ヲ提  
出致シタイ、モウ既ニ色々質問應答ガ  
アリマシテ大抵此法案ニ關スル議論ニ  
付テハ盡キタト思フ、此上ハ唯意見ノ  
相違ヲ御互ニ主張スルコトハ、是ハ水  
掛論ナルデアリマスカラシテ、更ニ之  
ヲ水掛論デナク、慎重審議ヲ致シタイ、

一ツハ速記録デアリマスガ、落チタ點  
モアル、是モ調ベテ見タイ、就キマシテ  
ハ此委員會ノ中カラ委員長指名ノ小委  
員ヲ各派カラ——憲政カラ二名、政友  
カラ二名、本黨カラ二名、新正カラ一名  
ト云フ順ニ出シテ、ソレニ委員長モ加ッ  
テ審議ヲ致シタイ、斯ウ云フ動議ヲ提  
出致シマス

「賛成」ト呼フ者アリ

○村上(國)委員 只今畔田君カラ小  
委員ヲ設ケルト云フ動議ガ提出サレマ  
シタ、賛成ノ聲モアルヤウデアリマス  
ガ、恐ラク此審議ヲ尙ホ慎重ニシ、之ニ  
對スル適當ナ意見ヲ進メタイト云フ御  
趣意デアラウト存ジマスルガ、私ハ其  
趣意ニ於テハ必シモ反對スルモノデハ  
アリマセヌケレドモ、此法案タルヤ其  
關係ハ重大デアリマスケレドモ、法案  
其モノハソシナニ複雑ナモノデハアリ  
マセヌ、今日迄小委員ノ設ケラレタモ  
ノハ、税制案及關稅ニ關スルモノデア  
リマスガ、御承知ノ如ク税制案ノ如キ  
ハ、二十何件ト云フ案件ニ互リ、且ツ各  
條項ニ付テ頗ル多岐ニ互リ、而モ各派  
ニ夫レ——錯綜シテ居ル意見ガアリマ  
シタカラ、ソレヲ纏メル上ニ於テ必要  
アリトシテ之ヲ設ケラレタモノデア  
ル、關稅委員ノ方ニ於テハ、七百幾十  
云フ所ノ多クノ細目ニ互テ、夫レ——  
意見ヲ纏メルト云フ必要上カラシテ、  
小委員ガ出來タノデアリマスガ、此法  
案ノ如キハ、ソシナニ範圍ノ廣汎ナ、及

複雑ナモノデモナイノデアリマス、故  
ニ吾ミト致シマシテハ、此法案ノ意見  
ヲ決定スルニ當ッテ、特ニ小委員ヲ設ケ  
テ彼是レセンナラン程ノ事デナイト思  
フノデアリマス、若シ又是レ位ト申シ  
タラ適當ナ言葉デナイカモ知レマセヌ  
ガ、斯ノ如キ法案ニ小委員ヲ設ケテ云  
云スルト云フガ如キ例ヲ開クコトハ、  
是ハドウシテモ御互ガ慎ンデ出來ルコ  
トナラバ避ケタイト云フ趣意ニ於テ、  
私ハ此動議ニ反對スルモノデアリマ  
ス、尙ホ此機會ニ於テ附加ヘテ置キタ  
イ事ハ、若シ御採決ノ結果ガ、小委員設  
置ト云フコトニ假ニ決定致シマシタ時  
ノ處置デアリマスガ、私ハ此小委員ヲ  
設置スルト云フコトニ御決定ニ相成リ  
マスナラバ、其委員ノ數ニ於テ、畔田君  
ハ憲政會カラ二人、政友會カラ二人、本  
黨カラ二人、ソレカラ新正俱樂部ノ方カ  
ラ一人ト云フ御提議ノヤウデアリマス  
ガ吾ミトシテハ、憲政會ハ十人ノ委員  
ヲ出シテ居リマス、新正俱樂部ハ一人  
シカ出テ居ラヌカラ、一人ト云フコト  
デセウガ、十「ボロセント」皆小委員ニ  
ナルト云フコトハ、是ハ極メテ均衡ヲ  
得テ居ラナイト思ヒマスカラ、若シ委  
員設置ト決シマス時ニハ、憲政三人、政  
友三人、本黨二人、新正俱樂部ハ一人デ  
スカラ、半人ト云フ譯ニ行カヌカラ一  
人ヲ出ス、斯ウ云フ意見ヲ持ッテ居ルト  
云フコトヲ此機會ニ申上テ置キマス

○隅田委員 極ク簡單ニ——今小山次  
官ヨリ御答辯ヲ得マシタガ、私ハ過日ノ  
本員ノ御答辯ニ關聯致シマシテ、過日  
來當委員會ニ現ハレマシタル種々ノ疑  
惑ノ點ガ、思フニ屬僚諸君ガ趣旨ヲ誤ッ  
テ居ルノデハナイカ、現ニ小山次官ガ  
御手許ニアル所ノ總テノ要點ヲ、屬僚  
ガ認メタ點ノミ御引用アラセラレテ、  
御答辯ニ相成ッテ居ルノデアリマス、所

○折原委員長 畔田君ノハ、是デ質問

ヲ打切テト云フ意味デアリマスカ  
○畔田委員 今迄ノ質問デ盡キテ居ルカラ、小委員ヲ設ケタイ、斯ウ云フ意味デアリマス

○折原委員長 緊急動議デアリマスカラ、先ニ採決ヲシヤウト思ヒマスガ、實ハ未ダ大臣ノ答辯ヲ求メルト云フ加藤君ノ分モ殘ッテ居リ、モウ一人質問者ガアリマス、ソレモ皆打切ルト云フコトニ御承知ヲ願ヒマス

○加藤(知)委員 私ハ大臣ノミデハアリマセヌ、未ダ他ノ方ニモ御尋致シタイ事ガアリマスカラ、ドウカ只今ノ動議ハ吾々ノ質問後ニ御諮リヲ願ヒタイ

○志賀委員 實ハ是カラノ質問ハ、相互餘程徹底のニ相成ラウト思フ、徹底的ニ相成リマス場合ニ於テハ、畔田君ノ御説ノ如ク色々吟味スル點ガ大分アルヤウニ——又午前ニモ申上ゲマシタ通り大分アルヤウニ考ヘマス、是ハ矢張一應此委員ヲ設ケマシテ、調ベル點ハ十分ニ調ベテ、其上デ更ニ質問ヲスルト云フコトガ順序ガ宜カラウト思ヒマス、畔田君ノ動議ニ賛成致シマス、畔田君ノ動議ノ如ク御決定アラシコトヲ希望致シマス

○折原委員長 畔田君ノ動議ハ質問ハ打切ルト云フノデスナ、私ノ考フル所デハ、連日御勉強デ、質問モ殘ッテ方ハドウ云フ事ヲ尋ネラレルカ知ラヌケレドモ、ソレガ濟メバ殆ド質問ハ無クナルト思ヒマス、小委員ト云フコトハ、更ニ質問應答ヲ重ネルト云フノデナク、如何ニ此案ヲ解決スルカト云フ解決案ヲ得ル爲デハナイカト思ヒマス、質問ヲソコ迄伸バサウト云フノデハナイト思ヒマス

○志賀委員 私ノ趣意モ、委員長ノ御考ト同様ナノデス、更ニ質問シナケレバナラヌ重要ナ事項ガアルトスレバ、ソレハ非常ニ徹底的ナモノニナルカラ、其場合ニ於テ御互ノ諒解ヲ得テ、質問ヲ打切ツテモ討論ノ前ニ質問ヲスルコトガ出來ル、幾多ノ例ガアルノデアアルカラ、ソレ迄我慢ヲ願ツテ、一先ゾ質問ヲ打切ツテ、小委員ニ付託スルト云フノデアアリマス

○丹下委員 只今畔田君カラ質問ヲ打切ツテ小委員ニ付スルト云フ緊急動議ガ出タノデアリマス、成程法案其モノハ極メテ簡單デアリマスケレドモ、此法案ノ施行ノ結果ハ、我が國ノ輸出貿易ノ大宗タル生絲ノ上ニ非常ニ重大ナル影響ヲ持ツコトト思フノデアリマスカラ、尙ホ打解ケテ十分之ヲ研究スルト云フコトハ宜カラウト思フ、其意味ニ於キマシテ畔田君ノ緊急動議ニ賛成スルモノデアリマス、其委員ノ數ニ付キマシテ、先程御意見ガアッタヤウデアリマスガ、私從來ノ慣例ハ餘リ承知致シマセヌガ、從來小委員ヲ設ケラレル時ニハ、ドウ云フ振合デアリマシタカ、其前例ニ則ラレンコトヲ希望シテ、緊急動議ニ賛成スルモノデアリマス

○加藤(知)委員 只今志賀君カラ、若シ質問ガアルナラバ討論ノ前ニヤルコトニシテ、一先ゾ此處デハ質問ヲ打切ツタ方ガ宜カラウト云フ御説ガアリマシタ、討論ノ前ニ質問ヲ致スト云フ條件附デ私ハ志賀君ノ説ニ賛成致シマス  
○横山委員 提案者ニ質問致シマスガ、二十七人ノ席デ質問ヲシテハ惡イ事ガアルノデスカ、ドウ云フ譯デ少數デヤラウト云フノデスカ、趣旨ヲ徹底的ニ承リタイ  
○畔田委員 其前ニ議事ノ進行ニ關シテ伺ヒマスガ、横山勝太郎君ハ發言ノ權利ヲ持ツテ居リマセウカ  
○折原委員長 持ツテ居リマス  
○畔田委員 昨日ノ公報ニ依リマスト山本厚三君、横山勝太郎君辭任ニ付、其補闕トシテ近藤重三郎君、平井光三郎君ト云フコトガアリマス  
○折原委員長 今日代ツテ居リマス、今日ノ公報ハマダ出マセヌガ、今日カラ又就任ニナツテ居リマス  
○畔田委員 若シソレガ代リマシタナラバ、一應本會議ニ掛ケルノガ相當デヤアリマセヌカ

○折原委員長 畔田君、横山君ノ質問ニ御答ニナリマセヌカ  
○畔田委員 ドウ云フコトデシタカ、モウ一遍言ツテ戴キタイ  
○折原委員長 ソレデハ横山君、ドウゾモウ一遍……  
○横山委員 承レバ此委員會ハ二十七人居ルト云フコトデアアル、二十七人デ慎重審議致シテ居ルモノヲ、大體質問モ濟ンダ後ニナツテ、更ニ打解ケテ小委員會デ話合ヲシタイト云フ趣旨ガ分ラナイ、ドウ云フ譯デ二十七人居ッテハ邪魔ニナルノカ、ドウ云フ事項ニ付テヤラウト云フノデスカ  
○畔田委員 二十七人ノ委員會ニ於テ審議スルノハ、邪魔ト云フ譯デヤナイノデス、併シハ成ベク少數デ、打解ケテ御相談シタ方ガ、事ノ審議ヲ運ブ上ニ於テ便宜デアルト思フ、例ヲ申セバ先刻私ガ法制局長官ニ對シテ質問中、横山君ノ如キハ非常ニ邪魔ヲセラレタ、斯ウ云フコトハ小委員會ニ於テハ決シテ無イコトデアリマス、若シ此委員會デヤリマスナラバ、同ジヤウナ事ヲ繰返シテ一向審議ガ進マスト云フ結果ニナリマスノデ、私ハ小委員説ヲ主張致スノデアリマス  
○横山委員 若シ左様ナ發言ガアリマスナラバ、私ハ午前中ニ申上ゲヤウト思ッテ居リマシタ事ヲ、茲ニ議事進行トシテ申上ゲテ置キマス、當時ノ話ノ狀態ハ能ク御記憶デアラウト思ヒマスガ、小山次官ニ對シテ畔田君カラ警告ヲ發セラレテ居ル、其言葉ノ内容ハ、練達堪能ノ士デアアル殊ニ新聞ノ宣傳ノコトニ付テハ非常ニ上手ナ人デアアル、斯

ウ云フ言葉ヲ用ヒラレタ、如何ニモ政務次官ガ或ル事柄ヲ此法案ニ關シテ新聞ニ宣傳シタル如キ發言デアル、其發言ニ對シテ小山政務次官カラサウ云フ事ハ無イト否認シテ居ラレル、ソレデアルニモ拘ラズ、尙ホ政府ノ側ニ對シテ、政府側ノ宣傳ガアルト云フ意味ノ言葉ヲ用ヒラレタ、而シテ警告スルト仰シタル、甚ダ無禮千萬デアル、ドウ云フ法規ノ根據ニ基キ、ドウ云フ議員ノ權能ニ基イテ斯ノ如ク無禮ノ言動ヲ爲サル、新聞紙ニ宣傳ヲシタト云フコトガ確定シテ居ルナラバ、ソレハ宜シクナイコトデアアルカラ、警告ヲ發スルト云フコトモ根據ガアリマス、宣傳ヲシタカセスカ分ラヌ、宣傳ヲシタト云フ嫌疑ヲ持タシテモ、嫌疑ヲ持タル人ハ絕對ニサウ云フ事ハ無イト聲明シテ居ルニモ拘ラズ、尙ホ既往ノアリシ行爲ヲ答メル意味ニ於テ警告ヲ發スルト云フコトハ、個人トシテモ無禮千萬デアル、其上ニ議員トシテ職責ヲ持ッテ居ル、又政府委員ハ政府委員トシテノ職責ヲ持ッテ居ル、其間ニ於テ自分ダケデ或ル事柄ヲ定メテ、警告ヲ發スルト云フコトハ、無禮千萬デ、或ル意味ニ於テハ生意氣デアル、而シテ將來ニ於テ惡イ事ガアルト云フナラバ、ソレハ又言葉ノ言ヒ様ガアラウト思フ、自分勝手ニ事柄ヲ定メテ、サウシテ警告ヲスル、サウ云フコトヲ仰シタルカラ、私ハサウ云フ事ノ無イヤウニシタラドウカ

ト思フテ、實ハ委員長ヲ呼ンダノデス、サウスルト委員長ハマダ發言中デアアルト云フコトデアアリマシタカラ、本員ハ差控ヘテ居ッタ、而シテ午後ニ於テハ畔田君ハ御缺席ニナリマシタ、只今御出席ニナリマシタガ、別ニ改メテ言フダケノコトモナイト思フテ差控ヘテ居ッタ、ケレドモ尙且ツ此席デ警告ヲシタ關係ヲ維持サレテ、何カ本員ガ議事ノ妨害ヲシタト云フヤウナ言論ヲ爲サルニ至ッテハ、本員默スルコトハ出來ヌ、兎ニ角證據ガ無イニ拘ラズ、政府委員ニ向ッテ警告ヲ發スルコトハ宜シクナイト考ヘル、此事ヲ議事ノ進行トシテ申上ゲタイノデアリマス

○折原委員長 畔田君ノ仰シヤッタ事モ餘リ穩當デナカッタカモ知レマセヌガ、次官ハ是ハ返却スルト云フ御言葉ガアッタ、之ニ對シテ畔田君ハ何等ノ御答モナカッタカラ、私ハソレハ終ッタモノト存ジマシタカラ何モ申シマセヌデシタ、又貴方ノ御言葉ノ中ニモ生意氣ト云フコトガアリマシタ、是モ餘リ穩當デナイト思ヒマス、ドウゾ……

○折原委員長 イヤ、委員長ハサウ認メルト申シタノデス

○平井委員 議事進行ニ付テ——今朝橫濱ノサル人カラ、私名前ヲ申シマセヌガ、私ノ所ニ訪問シテ來タ人ガアル、サウシテ此事ガ問題ニナッテ居ルト云フコトガ分ッタモノデアリマスカラ、之ニ極力反對シテ吳レ、吾ハ政府黨デアアルカラ、政府案ニ反對スル譯ニイカヌ、スルト其人ハ言外ニ、サウ云フ場合ニハ病氣デ御休ミニナッたら反對スル必要素アリマスマイト云フヤウナ言葉モアリマシタ、又私ガ能ク其人ノ言ヲ味ッテ居ルト、極ク明瞭デハナカッタガ、之ニ反對シテ來レバ何カ或ル意味ノ好意ヲ持ツト云フヤウナ意味モアッタヤウニ思フ、サウ云フ譯デ私ハ此問題ハ當業者ノ二三ノ者ガ妄動シテ居ルノデアアルマイカト云フ疑問モ起ッタノデアリマス、デ私ハ病氣デ寢テ居ッタガ、是ハ寢テ居レナイト云フノデ出テ來タヤウナ譯デアリマス、斯様ナ事實ガアリマスルヤウニ私考ヘマスルノデ、ドウカ小委員會ト云フヤウナモノヲ造ラズニ、堂々ト意見ヲ闡ハシ、賛成スルモノハ賛成シ、反對スルモノハ反對シ、堂々ト明ニヤッテ戴キタイ、是ガ私ノ希望デアリマス

○志賀委員 本案ハ實ハ重大ナル事案デアルノデ、當初十八名ノ委員ト云フコトデアッタガ、政友會ヨリ致シテ、今少クテハイカスト言ッテ、二十七名ト云フコトニ變更ニナッテ、斯ノ如キ多數ノ委員ガ集ッテ審議ヲ進メルコトニナッタノデアリマス、左様ナ譯デアリマスカラ、是ハ出來得ベクンバ此儘ニヤッテ參ッタ方ガ宜イト思フノデアリマスガ、私共

黨派ニ於テモ、マダ黨議ヲ決定シテ居リマセヌ、明日決定スル筈デアリマス、併ナガラ他ノ黨派ニ於キマシテモ、黨議ヲ決定シ、或ハ自由問題トセラレルニ致シマシテモ、多少ノ中間ニナル人ガ、是ガ賛否ヲ決セラレルニ付テモ、又折角ノ吾ハ希望スル正量取引ニ改正ノ法案ガ潰レルヤウナコトガアッテハ、ソレコソ輸出業者ノ喰物ニナルト云フヤウナ虞レガアル、サウ云フ意味合デアリマスカラ、政府案ヲ成立セシムル上ニ於キマシテハ、只今ノ畔田君ノ發案ハ極メテ穩當デアラウト信ズルノデアリマス、憲政會ノ諸君ハサウ固ク御成リニナラヌデ、矢張打解ケテ御相談ニナッテ、此案ガ一日モ早く通過スルヤウニ御盡力アル方ガ、寧ロ適當デアラウト思ヒマス、此場合反對ハ御撤回ニナッテハドウデスカ、殊ニ小委員ノ御好キナ憲政會ノ諸君ハ、屢吾ハ反對スルニモ拘ラズ小委員ヲ御設ケニナッタ、其反對ノ吾ハ方デサヘモ、此度ハ賛成スルト云フノデアリマスカラ、左様ニ御願致シマス

○横山委員 志賀君ノ御話ニ依リマレバ、マダ黨議モ決定スル時期ニ至ラヌカラト云フコトデアリマス、ソレハ事情ハ御尤デアリマスガ、ソレナラバ別ニ小委員會ヲ造ラヌデモ、其時期迄時間ヲ延期スレバソレデモ宜シイト思ヒマス、併シソレハ黨ノ内部ノ事デアリマスカラ、ドウデモ宜シウゴザイマスガ、

第五類第十四號 輸出生絲検査法案(政府提出)委員會會議錄 第七回

大正十五年三月五日

一五

殊ニ畔田君ノ言葉ノ意味ニ依ルト云フト、何カ議事ヲ妨害スルモノガアツテ、都合ガ惡イト云フヤウナ話デアリマシタ、サウ云フ事ヲ以テ小委員會ヲ設ケルト云フヤウナコトハ、洵ニ私ハ穩デナイト思フ、殊ニ今平井君ノ言ハレルヤウニ、此案ノ通過スルコトニ付テ二三ノ者ガ策動致シテ居ルト云フヤウナコトモ聞クト云フコトデアリマス——ドンナ運動ガアラウトモ、何モ關係ハ持タヌコトデアリマスケレドモ、サウ云フ事ガアリマシテハ、旁々此案ノ神聖ヲ害スル譯デアリマスカラ、吾々ハ此小委員會ニ反對シタイト思ヒマス

○加藤(知)委員 私ハ小委員ニ付テ餘リ賛成ハシテ居ラヌ者デアリマシタケレドモ、併シ只今平井君ノ御話デハ實ハ横濱カラ輸出商ガ運動ニ來タ、何カソレニハ意味アリサウナ云々ト云フコトガアリマシタ、此小委員會ヲ設ケルト云フト、サウ云フヤウナ臭イ運動ガ益増加スル意味ニ於テ、寧ロサウ云フコトハ設ケヌ方ガ宜イデヤナイカト云フヤウナ御説デアアル、斯様ナ事ヲ聞クト云フト、私ハドウモ此小委員會ニ賛成セザルヲ得ヌノデアアル、吾々ノ所ヘハ、一人半人タリトモ運動ニ來タ人間ガ無い、恐ラク他ノ諸君モサウデアラウト思フ、平素臭イヤウナ行動ノアル所ヘハ來タカモ知レヌ——私ハ平井君ガ臭イ行動ヲ執ラレタトハ言ハナイ、實際多少サウ云フヤウナ匂ヒノスル所

ヘ蠅ノ集ルヤウナモノデ、サウ云フヤウナ運動者ガ參ッタカモ知レヌ、吾々ノヤウナ清潔潔白ナル者ノ所ヘハ、一人半人モソソナ運動者ハ來ハシナイ、カニガ故ニサウ云フヤウナ運動ラシイ者ガアツテハナラヌカラ、小委員會ニ反對スルト云フ説ナラバ、私ハ其裏ヲ取ツテ斯様ナ事ガアルト云フ意味ニ於テ、斷乎トシテ小委員會ヲ設置セラレンコトヲ希望スル

○畔田委員 加藤君ハ奇怪ナ事ヲ申サレマシタ、私ニ何カ臭イ匂ヒガスルカラ蠅ガ來ルト言ハレマシタガ、ソレナラバ私ハ茲ニ小委員會ノ設置ニ反對スルヤウナコトハシナイ、必要ガナイ、而モ又加藤君ハ輸出商ト申シマシタガ、私ハ輸出商トハ申シマセヌ、横濱ノ或人デ私ノ所ヘ運動ニ來タ、斯ウ云フ事ガアル、ダカラ少シモ暗イ所ノ無いヤウニ、潔白ニヤッタ方ガ宜イデハナイカト言フノデアアル、是ガ私ノ潔白ハ分ツテ居ル筈デアアル、私ニ臭イ所ガアルナラアンナコトハ言フ必要ガ無い、加藤君、ソソナ事ヲ言ツテハイカヌ、以後氣ヲ附ケナサイ——ソレナ事ヲ言ツテハ困ル

○村ト委員 小委員會問題ニ付テデスガ、先刻來ノ皆様ノ御意嚮ヲ伺ツテ見ルト、多數ノ諸君ハ御賛成ニナッタヤウニ承ル、サウスルト此小委員ノ性質ト申シマス、資格ト申シマス、之ニ付テ發議者ニ一應念ヲ押シテ置ク必要ガ起ッタノデアリマス、ソレハ關稅ノ委員

會ニ於テ小委員ガ設ケラレタ、其性質ガドンナモノデアアルカ私能ク存ジマセヌガ、稅制案ニ關スル所ノ小委員ト云フモノハ、委員ガ相談ヲシテ何カ御互ニ落着ク點ガ見付ケラレルモノデアアルカドウカト云フコトヲ、一ツ懇談スル意味ニ於テノ小委員デアッタノデアリマス、故ニ小委員デ相談サレタコトハ、直ニ委員會ノ本會ニ於ケル議題トナッタモノデハナイ、唯斯ウ云フ案ガアル、是ナラバ宜カラウ云フ相談ガ出來タ、相談ガアッタト云フノデアアツテ、本委員會ニ於キマシテハ、更ニ其小委員會ノ成案ニ依テ修正動議ガ提出サレ、ソコデ始メテ本委員會ニ於テソレヨリ討論ガアッタノデアリマスガ、今畔田君ノ御提議ニナツテ居ル所ノ小委員會ノ性質ト云フモノハ、其小委員會デ假ニ多數デ決定シタ意見ガアッタトスルト、ソレヲ直ニ本委員會ノ意見トシテ採用スル、斯ウ云フ意味合ニ於ケル所ノ小委員會ナリヤ、又ハ稅制案ノ委員會ニ於ケル小委員ノ如ク、何カ一致點ヲ見付ケラレナイモノカト云フ意味合ニ於ケル小委員會ナリヤ、此點ヲ私ハ明ニシテ置ク必要ガアルト云フコトヲ感ジマシタカラ、茲ニ發議者ニ對シテ御尋シテ置ク次第デアリマス

○畔田委員 御答致シマス、慎重審議ヲ致シマシテ、サウシテ成ベク折合ツテ、サウシテ本案ガ適當ノモノデアリマスナラバ、本案ヲ成立セシメタイト云フノガ私ノ希望デアリマス、是ガ小委員會ヲ主張シマシタ私ノ趣旨デアリマス

○折原委員長 サウスルト補足的ニ私カラ質問ヲシテ置キマスガ、村上君カラ御尋ガアッタ通り、是デ極マツタカラソレガ即チ委員會全部ノ意見ニナルト云フノデナクシテ、更ニ委員會ニ於キマシテハ、委員會トシテノ之ニ就テノ賛否ヲ極メル、斯ウ云フ趣意デスガ

○畔田委員 左様デアリマス

○高橋委員 小委員會ハ吾々ハ一體ニ餘リ好キナ方デヤナイノデスガ、大體ノ意嚮ガサウ云フコトニナレバ敢テ反對ハシナイ、但シ御斷リヲシテ置カナケレバナラヌノハ、私共先程カラ承知ヲ致シタ所ニ依ルト、是ハ公開ヲ致シテ、此前ノ稅制ノヤウニ祕密會トスルノデハナイト云フコトヲ承ツテ居リマスガ、提案者モ其通りデアリマス

○畔田委員 ソレハ小委員會ヲ開イタ上ニ、其委員ノ意嚮ニ依テ定メタイト思ヒマス

○折原委員長 ソレデハ御討論ハナイト認メマスカラ、討論ヲ終結シテ決ヲ採リマス、唯一ツ、假ニ此案ガ成立致シマスストスルト數ノ問題デスガ、是ハ決マツテカラニ致シマス、委員ノ數ノ問題デス

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

「畔田君ガ言ハレタ通りデ採決シテ戴キマス」賛成ト呼フ者アリ

○折原委員長 畔田君ノ言ッタ數ハ憲政二名、政友二名、本黨二名、新正一名、ソレニ委員長ガ加ハル、斯ウ云フノガ原案デス、村上君ノ意見ハ、從來ノ例ニ基イテ委員ヲ按分デ定メテ貰ヒタイ

「イヤ、サウデヤナイ、私デス」ト呼フ者アリ）アア君ダッタネ——サウスルト此數ハ從來ノ例デハナイカモ知レヌデスナ

○丹下委員 ソレデハ取消シマス、提案通リ

○小山政府委員 甚ダ政府委員トシテ採決ノ場合ニ申上ゲルノハ如何カト思ヒマスガ一言——先刻畔田君ヨリ特ニ私ノ名前ヲ御指シナニッテ、政府側ガ宣傳シタト云フ御話ガアッテ、又横山君カラモ重ネテ其御話ガアリマシタガ、私ハ先刻明瞭ニ申上ゲテ置イタノデアリマス、是ハ速記録ニモ遺ルコトデアリマス、政府側トシテハ決シテ委員諸君ノ御迷惑ニナルヤウナ事ニ付テノ宣傳ヲスル必要モアリマセヌケレバ、ソシタ事ヲ致シタコトモアリマセヌ、新聞社ハ新聞社ノ見ル所ニ依テ筆ヲ運バレタコトト思ヒマス、併ナガラ畔田君ニ於テ御了解ガアリマスレバ宜シウゴザイマスガ、御了解ガナイト、後日又重ネテ斯ウ云フ御話ハ甚ダ迷惑致シマス、是ハ折田君ノ御推察ト承ッテ置イテ宜シイト思ヒマスト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス

○折原委員長 ソレデハ採決ヲ致シマ

ス、畔田君ノ發議ニ係ル問題ハ説明スルコトヲ略シマス、サウシテ畔田君ノ發議ニ係ル問題ニ賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

〔賛成者 舉手〕

○折原委員長 十五、多數ト認メマス、ソレデハ小委員ニ付スルト云フコトニ決メマス、委員ノ選舉ノ方法ハドウ致シマスカ

〔委員長指名「ト呼フ者アリ」〕

○折原委員長 委員長指名ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○折原委員長 ソレデハ小委員ハ委員長カラ指名スルコトニ致シマシテ、追テ御通知ヲ致シマス、今日ハ是デ閉會致シマス（拍手）

午後二時四十五分散會

大正十五年三月五日印刷

大正十五年三月六日發行

衆議院事務局

印刷者

民友社